

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育委員会運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-001		
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課				
		連絡先	(078)918-5054				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	教育委員会費	根拠法令・要綱等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律 明石市教育委員会会議規則 他			
	事業	教育委員会運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 教育委員会の意思決定機関である教育委員会会議において教育委員による活発な議論が行われ、適切な判断による意思決定を行う。
 教育委員会会議の成果や教育委員の活動を市民に広く認知する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
教育委員会傍聴者数	教育委員会会議への市民関心度 教育委員会傍聴者延べ人数	令和2年度	人	20
教育委員会ホームページアクセス数	教育行政への市民関心度	令和2年度	回	135,000

事業内容

1 教育委員会会議の開催
 <平成30年度> 23回開催(議案 38件、報告案件 37件)
 <令和元年度見込> 22回開催(議案 24件、報告案件 42件)
 <令和2年度見込> 24回開催(議案 30件、報告案件 45件)

2 教育委員の活動
 <平成30年度> 協議会、研修会等への出席 のべ56回
 学校や教育関係施設への訪問 のべ29回
 教育委員協議会 10回開催
 <令和元年度見込> 協議会、研修会等への出席 のべ30回
 学校や教育関係施設への訪問 のべ19回
 教育委員協議会 10回開催
 <令和2年度見込> 協議会、研修会等への出席 のべ50回
 学校や教育関係施設への訪問 のべ30回
 教育委員協議会 10回開催

3 ホームページを通じた教育委員会会議及び教育委員活動の周知
 <平成30年度> 議事録 23回分、活動記録 59件分
 <令和元年度見込> 議事録 22回分、活動記録 63件分
 <令和2年度見込> 議事録 24回分、活動記録 70件分

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	8,385	19,980	28,365	0	0	0	28,365	1.55	7.00	0.00
01当初予算	8,467	15,255	23,722	0	0	0	23,722	0.00	0.00	0.00
02当初予算	8,487	15,255	23,742	0	0	0	23,742	1.00	1.00	2.55

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報酬	委員4名分	8,247	報酬	委員4名分	8,247
旅費	加入団体の総会や研修会への出席	50	旅費	加入団体の総会や研修会への出席	50
交際費	慶弔費 他	150	交際費	慶弔費 他	170
需用費	図書等購入	20	需用費	図書等購入	20
合計(A)			合計(B)		
		8,467			8,487

予算増減 (B)-(A)	20	主な理由	委員会交際費の増
-------------------------	----	-------------	----------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育委員会事務局運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-002		
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課				
		連絡先	(078)918-5054				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律・明石市教育委員会の権限の一部を教育長に委任する規則他			
	事業	教育委員会事務局運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 教育委員会事務局職員を適正に配置し、事務局業務を適切かつ効率的に遂行する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	1 教育振興基本計画 <平成30年度> <令和元年度> <令和2年度見込>	第2期 あかし教育プランの推進、第2期 あかし教育プランアクションプランの作成・推進 第2期 あかし教育プランの推進、第2期 あかし教育プランアクションプランの作成・推進 第2期 あかし教育プランの推進、第2期 あかし教育プランアクションプランの推進 第3期 あかし教育プランの作成・推進、第3期 あかし教育プランアクションプランの作成・推進	
	2 教育委員会点検・評価 <平成30年度> <令和元年度> <令和2年度見込>	評価対象：アクションプランに定める9つの基本的な方策ごとの取組 評価対象：アクションプランに定める9つの基本的な方策ごとの取組 評価対象：アクションプランに定める9つの基本的な方策ごとの取組	ヒアリング2日、検討1日 ヒアリング2日、検討1日 ヒアリング2日、検討1日
	3 用務員研修 <平成30年度> <令和元年度見込> <令和2年度見込>	年間6回 受講者120人 全体研修として「災害に備えて」の講習会を実施 新人研修、夏季実務研修、初心者園芸研修、振動工具取扱作業研修、刈払機取扱作業研修を実施 年間5回 受講者120人 全体研修を実施 新人研修、夏季実務研修、初心者園芸研修、チェーンソー等伐木研修を実施 年間5回 受講者120人 全体研修を実施 新人研修、夏季実務研修、初心者園芸研修、チェーンソー等伐木研修を実施	

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○				○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/10	0.00	
30決算	6,889	44,415	51,304	0	0	3,927	47,377	正規	5.30	7/8/10	0.00
01当初予算	8,902	47,790	56,692	0	0	3,591	53,101	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	8,445	47,790	56,235	0	0	3,684	52,551	任期付	1.80	合計	7.10

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	職員旅費 他	2,173		旅費	職員旅費 他	2,000
需用費	消耗品、印刷代、修繕料等	3,356	需用費	消耗品、修繕料等	3,080		
使用料及び賃借料	コピー使用料等	1,373	使用料及び賃借料	コピー使用料等	1,378		
備品購入費	用務員作業工具	180	備品購入費	用務員作業工具	160		
負担金補助及び交付金	教育長協議会負担金等	1,074	負担金補助及び交付金	教育長協議会負担金等	1,051		
その他	報償費等	746	その他	報償費等	776		
合計(A)			8,902	合計(B)			8,445

予算増減 (B)-(A)	-457	主な理由	消耗品費(消耗品費、印刷製本費)の減
-----------------	------	------	--------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	職員安全衛生事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-003		
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課				
		連絡先	(078)918-5054				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 56 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	労働安全衛生法・明石市教育委員会職員安全衛生規程ほか			
	事業	職員安全衛生事業					
施策分野	6 行政経営分野 6-4 組織力・職員力の向上		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託	○	指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 労働安全衛生法、明石市教育委員会職員安全衛生規程等に基づき教育委員会職員の職場における安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進し、職員の心及び体の健康の保持増進を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
災害発生状況	安全衛生の推進のための活動の効果が表れれば事故が減少する。	令和2年度	件	0
私療養休暇発生状況	安全衛生の推進のための活動の効果が表れれば休暇が減少する。	令和2年度	件	0

事業内容

- 職場における安全衛生管理体制の確立（衛生管理者、衛生推進者等の養成等）
- 職員の安全衛生に係る事業等の実施（健康診断、安全衛生委員会開催、産業医職場巡視等）
 - (1)安全衛生委員会の開催 毎月1回
 - (2)産業医職場巡視 <平成30年度> 4箇所
 - <令和元年度> 4箇所
 - <令和2年度見込> 4箇所
- 職員の公務災害に関する事務

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	3,553	11,610	15,163	0	0	543	14,620	正規	1.20	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	4,652	10,260	14,912	0	0	1,119	13,793	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	5,245	10,260	15,505	0	0	1,000	14,505	任期付	0.20	合計	1.40

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	産業医報酬	840		報酬	産業医報酬	1,080
旅費	出張旅費	36	旅費	出張旅費	36		
需用費	消耗品費	10	需用費	消耗品費	10		
役務費	衛生管理者資格取得試験受験料等	17	役務費	衛生管理者資格取得試験受験料等	17		
委託料	健康診断業務委託	3,647	委託料	健康診断業務委託	4,000		
負担金補助及び交付金	衛生管理者受験準備講習会参加費等	102	負担金補助及び交付金	衛生管理者受験準備講習会参加費等	102		
合計(A)			4,652	合計(B)			5,245

予算増減(B)-(A)	593	主な理由	健康診断業務の単価等の増による委託料の増
--------------------	-----	-------------	----------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	就学事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005000500-004				
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課						
		連絡先	(078)918-5054						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度			
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法、学校教育法施行令 教育委員会附属機関の設置に関する条例					
	事業	就学事務事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 児童生徒とその保護者に対し、入学通知書の発行、転校に伴う手続きや指定外・区域外通学の許可等を円滑に実施することにより、義務教育を受ける機会を確保するとともに、児童生徒への良好な教育環境の確保等のため、明石市立学校の通学区域の設定、変更等に関する教育委員会の諮問に応じて、調査審議し、答申することにより、適正な通学区域の実現を目指す。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容
 入学や転校など、児童生徒の市立小中学校への就学に関する事務を行うとともに、児童・生徒の良好な教育環境を確保するため、必要に応じて通学区域審議会を開催し、適正な通学区域のあり方について協議を行う。

1 小中学校への新入学(人数は5月1日現在)
 平成30年度: 小学校2,686人 中学校2,405人
 令和元年度: 小学校2,745人 中学校2,432人
 令和2年度見込: 小学校2,665人 中学校2,451人

2 通学区域審議会の開催
 平成30年度: 委員10名、1回開催<明石市立小中学校の通学区域の現況>
 令和元年度: 委員10名、1回開催<明石市立小中学校の通学区域の現況>
 令和2年度見込: 委員10名、1回開催<明石市立小中学校の通学区域の現況>

【委員構成】
 ・学識経験者 2名
 ・市連合PTAの役員 3名
 ・市連合まちづくり協議会役員 2名
 ・市立幼稚園、小学校及び中学校の園長及び校長 3名

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	778	14,565	15,343	0	0	0	15,343	正規	1.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	1,473	14,650	16,123	0	0	0	16,123	再任用	0.00	その他	0.70
02当初予算	1,417	14,650	16,067	0	0	0	16,067	任期付	0.20	合計	2.40

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	報酬	通学区域審議会委員報酬		209	報酬	報酬
旅費	旅費	通学区域審議会委員旅費	83	旅費	旅費	通学区域審議会委員旅費	27
需用費	需用費	通学区域審議会委員飲物代、消耗品費、印刷製本費等	514	需用費	需用費	通学区域審議会委員飲物代、消耗品費、印刷製本費等	514
役務費	役務費	郵便振込手数料	416	役務費	役務費	郵便振込手数料	416
委託料	委託料	入学通知印刷及び圧着加工	205	委託料	委託料	入学通知印刷及び圧着加工	205
その他	その他	通学区域審議会会場使用料、報償費	46	その他	その他	通学区域審議会会場使用料、報償費	46
合計(A)			1,473	合計(B)			1,417

予算増減 (B)-(A)	-56	主な理由	旅費の減
-----------------	-----	------	------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校就学援助事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005000500-006	
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課			
		連絡先	(078)918-5054			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 29 年度
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	明石市就学援助規則		
	事業	小学校就学援助事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 経済的理由により就学困難な市立小学校に在籍する児童の保護者に対し、教育費の一部を援助することにより、義務教育の機会均等に資する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定児童数	就学援助の認定児童数	令和2年度	人	2,100

事業内容

1 対象となる要件
 (1) 生活保護受給(修学旅行費のみの援助)
 (2) 生活保護の停止または廃止
 (3) 市民税非課税
 (4) 児童扶養手当受給
 (5) 前年中の収入が基準額以下
 (6) その他、経済的な特別の事情がある

2 援助の種類と内容
 (1) 学用品費等(年額、1年:11,520円、2年~6年:13,770円)
 (2) 入学準備費/新入学学用品費等(50,600円)
 (3) 校外活動費(交通費・見学料の実費、限度額:泊なし1,580円、泊あり3,650円)
 (4) 修学旅行費(実費)
 (5) 通学費(実費、通学距離4km以上)
 (6) 卒業アルバム代(限度額:10,890円)

3 認定児童数・認定率(要保護・準要保護)
 就学援助認定児童数 平成30年度:1,990人 令和元年度(見込):2,021人 令和2年度(見込):2,167人
 認定率 平成30年度:12.53% 令和元年度(見込):12.55% 令和2年度(見込):13.28%

4 入学準備金
 平成30年度入学生 277人 令和元年度入学生 259人

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	52,106	3,990	56,096	467	0	0	55,629	0.35	0.00	0.00
01当初予算	63,000	4,465	67,465	495	0	0	66,970	0.00	0.10	0.10
02当初予算	63,300	4,465	67,765	495	0	0	67,270	0.50	0.00	0.95

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	学用品費等	28,700		扶助費	学用品費等	27,156
		新入学学用品費等(R1入学生) 入学準備費(R2入学生)	17,947			新入学学用品費等(R2入学生) 入学準備費(R3入学生)	20,549
		修学旅行費	9,070			修学旅行費	8,708
		校外活動費	3,360			校外活動費	3,119
		通学費	23			通学費	22
		卒業アルバム代	3,900			卒業アルバム代	3,746
	合計(A)				63,000	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	300	主な理由	就学援助認定児童数(入学準備費)の増
-----------------	-----	------	--------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校就学援助(医療費)事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005000500-007	
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課			
		連絡先	(078)918-5054			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法		
	事業	小学校就学援助(医療費)事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理		

事業の目的
目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 経済的理由により就学困難な市立小学校に在籍する児童の保護者に対し、医療費(自己負担分)を援助することにより、児童の健康の保持増進を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定児童数(医療券発行数)	就学援助(医療費扶助)の認定児童数(医療券発行数)	令和2年度	人	5

事業内容
 学校保健安全法に基づき、就学援助に該当する児童を対象に、学校病に係る医療費扶助を実施(治療勧告を行ったものに限る)。
 ○ 扶助人数及び扶助額
 平成30年度: 0人、0千円
 令和元年度(見込): 0人、0千円
 令和2年度(見込): 1人、20千円

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
○			○													

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和元年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパ'介	その他	
30決算	0	140	140	0	0	0	140	正規	0.00	アパ'介	0.00
01当初予算	100	140	240	18	0	0	222	再任用	0.00	その他	0.05
02当初予算	100	140	240	18	0	0	222	任期付	0.00	合計	0.05

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和元年度当初予算事業費明細	扶助費
合計(A)			合計(B)				
		100			100		

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
-------------	---	------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校特別支援教育就学奨励事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-008			
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課					
		連絡先	(078)918-5054					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 62 年度		
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	明石市特別支援教育就学奨励に関する要綱				
	事業	小学校特別支援教育就学奨励事業						
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市立小学校の特別支援学級に在籍する児童等の保護者に対し、経済的負担を軽減することにより、特別支援学級等における教育の普及奨励を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定児童数	特別支援教育就学奨励の認定児童数	令和2年度	人	300

事業内容

1 援助の種類と内容
 (1) 学用品費等(実費の半額、限度額:5,760円)
 (2) 新入学学用品費(実費の半額、限度額:25,300円)
 (3) 校外活動費(交通費・見学料の実費の半額、限度額:泊なし790円・泊あり1,825円)
 (4) 修学旅行費(実費の半額、限度額:10,680円)
 (5) 拡大教材費(実費の半額)
 (6) 通学費(実費又は実費の半額)
 (7) 交流学习交通費(実費又は実費の半額)

2 認定児童数
 平成30年度:214人 令和元年度(見込):222人 令和2年度(見込):372人

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	1,944	903	2,847	972	0	0	1,875	正規	0.15	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	4,500	1,350	5,850	1,380	0	0	4,470	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	4,000	1,350	5,350	1,200	0	0	4,150	任期付	0.05	合計	0.20

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	学用品費、新入学学用品費等	3,510		扶助費	学用品費、新入学学用品費等	3,084
		校外活動費	240			校外活動費	222
		修学旅行費	290			修学旅行費	355
		通学費	310			通学費	199
		交流学习交通費	145			交流学习交通費	136
		拡大教材費	5			拡大教材費	4
		合計(A)	4,500			合計(B)	4,000

予算増減 (B)-(A)	-500	主な理由	学用品費、新入学学用品費等の減
-------------------------	------	-------------	-----------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校就学援助事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005000500-009	
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課			
		連絡先	(078)918-5054			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 29 年度
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	明石市就学援助規則		
	事業	中学校就学援助事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 経済的理由により就学困難な市立中学校に在籍する生徒の保護者に対し、教育費の一部を援助することにより、義務教育の機会均等に資する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定生徒数	就学援助の認定生徒数	令和2年度	人	1,300

事業内容

1 対象となる要件
 (1) 生活保護受給(修学旅行費のみの援助)
 (2) 生活保護の停止または廃止
 (3) 市民税非課税
 (4) 児童扶養手当受給
 (5) 前年中の収入が基準額以下
 (6) その他、経済的な特別の事情がある

2 援助の種類と内容
 (1) 学用品費等(年額、1年:22,510円、2年~3年:24,760円)
 (2) 入学準備費/新入学学用品費等(57,400円)
 (3) 校外活動費(交通費・見学料の実費、限度額:泊なし2,290円、泊あり6,150円)
 (4) 修学旅行費(実費)
 (5) 体育実技用具費(実費)
 (6) 通学費(実費、通学距離6km以上)
 (7) 卒業アルバム代(限度額:8,710円)

3 認定生徒数・認定率(要保護・準要保護)
 就学援助認定生徒数 平成30年度:1,034人 令和元年度(見込):1,058人 令和2年度(見込):1,113人
 認定率 平成30年度:13.87% 令和元年度(見込):14.30% 令和2年度(見込):15.00%

4 入学準備金
 平成30年度入学生 307人 令和元年度入学生 318人

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	その他
30決算	66,110	3,990	70,100	909	0	0	69,191	0.35		0.00
01当初予算	78,700	4,465	83,165	1,968	0	0	81,197	0.00		0.10
02当初予算	78,540	4,465	83,005	2,031	0	0	80,974	0.50		0.95

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	学用品費等	25,510		扶助費	学用品費等	24,370
		新入学学用品費等(R1入学生) 入学準備費(R2入学生)	19,650			新入学学用品費等(R2入学生) 入学準備費(R3入学生)	23,331
		校外活動費	3,070			校外活動費	2,911
		修学旅行費	26,760			修学旅行費	24,574
		体育実技用具費 通学費	530			体育実技用具費 通学費	496
		卒業アルバム代	3,180			卒業アルバム代	2,858
	合計(A)		78,700		合計(B)		78,540

予算増減 (B)-(A)	-160	主な理由	修学旅行費対象人数の減
-----------------	------	------	-------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校就学援助(医療費)事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005000500-010	
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課			
		連絡先	(078)918-5054			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法		
	事業	中学校就学援助(医療費)事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理	

事業の目的
目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 経済的理由により就学困難な市立中学校に在籍する生徒の保護者に対し、医療費(自己負担分)を援助することにより、生徒の健康の保持増進を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定生徒数 (医療券発行数)	就学援助(医療費扶助)の認定生徒数(医療券発行数)	令和2年度	人	5

事業内容
 学校保健安全法に基づき、就学援助に該当する生徒を対象に、学校病に係る医療費扶助を実施(治療勧告を行ったものに限る)。
 ○ 扶助人数及び扶助額(要保護)
 平成30年度: 0人、0千円
 令和元年度(見込): 0人、0千円
 令和2年度(見込): 1人、20千円

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
○			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	0	140	140	0	0	0	140	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	100	140	240	18	0	0	222	再任用	0.00	その他	0.05
02当初予算	100	140	240	18	0	0	222	任期付	0.00	合計	0.05

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
扶助費	要保護・準要保護生徒への医療費扶助	100	扶助費	要保護・準要保護生徒への医療費扶助	100
合計(A)			合計(B)		
		100			100

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校特別支援教育就学奨励事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005000500-011	
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課			
		連絡先	(078)918-5054			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 62 年度
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	明石市特別支援教育就学奨励に関する要綱		
	事業	中学校特別支援教育就学奨励事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市立中学校の特別支援学級に在籍する生徒等の保護者に対し、経済的負担を軽減することにより、特別支援学級等における教育の普及奨励を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定生徒数	特別支援教育就学奨励の認定生徒数	令和2年度	人	100

事業内容

1 援助の種類と内容
 (1) 学用品費等(実費の半額、限度額:11,255円)
 (2) 新入学学用品費(実費の半額、限度額:28,700円)
 (3) 校外活動費(交通費・見学料の実費の半額、限度額:泊なし1,145円・泊あり3,075円)
 (4) 修学旅行費(実費の半額、限度額28,570円)
 (5) 体育実技用具費(実費の半額)
 (6) 拡大教材費(実費の半額)
 (7) 通学費(実費又は実費の半額)
 (8) 職場実習交通費(実費又は実費の半額)
 (9) 交流学习交通費(実費又は実費の半額)

2 認定生徒数
 平成30年度:45人 令和元年度(見込):56人 令和2年度(見込):107人

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
○			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	1,183	903	2,086	591	0	0	1,495	正規	0.15	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	3,000	1,350	4,350	953	0	0	3,397	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	3,000	1,350	4,350	900	0	0	3,450	任期付	0.05	合計	0.20

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費		学用品費、新入学学用品費等		1,864	扶助費	
		校外活動費	117			校外活動費	113
		修学旅行費	614			修学旅行費	542
		体育実技用具費	41			体育実技用具費	36
		通学費	29			通学費	25
		職場実習交通費、交流学习交通費	335			職場実習交通費、交流学习交通費	317
		合計(A)	3,000			合計(B)	3,000

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校園運営支援事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-001			
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課					
		連絡先	(078)918-5197					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市職員被服貸与規則				
	事業	学校園運営支援事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立幼稚園・小学校・中学校・養護学校の園児・児童・生徒・教職員 授業や校務でインターネット・メールを安全に利用し、情報教育の充実及び校務の効率化を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
ヘルプデスク相談対応件数	ヘルプデスクのサポートを有効利用し、学校園のICTを活用した業務の効率化を図る。	令和5年度	件	950

- 事業内容**
- 1 教育情報通信ネットワークやヘルプデスクシステムの機器の整備(賃借・保守)
 - 2 学校園等における産業廃棄物処理の委託
 - 3 ウィルス対策やフィルタリングソフトの購入等、学校園に配備したコンピュータのセキュリティ対策の実施
 - 4 小学校・中学校・養護学校の職員室の校務用コンピュータ、閲覧用コンピュータの賃借・保守
 【ヘルプデスク相談対応件数実績】
 <平成29年度> 866件
 <平成30年度> 937件
 <令和元年度> 950件<見込み>
 - 5 学校管理下で発生する事故に備え、全国市長会の学校災害賠償補償保険に加入
 (分担金率:園児児童生徒一人あたり89.28円 4月1日～翌3月31日までの保険期間)
 【保険加入者数】
 <平成29年度> 26,810人
 <平成30年度> 26,610人
 <令和元年度> 26,525人
 - 6 のびのびパスポート(明石市及び近隣市町等が教育関連施設を相互に小学生・中学生へ無料で開放するパスポート)を小、中学生に配付
 - 7 清水が丘学園・明石学園(清水小学校・魚住中学校の分教室)の光熱水費の負担
 - 8 事務局職員に被服を貸与
 - 9 課運営の庶務事務

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	40,651	2,870	43,521	0	0	0	43,521	正規	0.65	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	59,622	5,265	64,887	0	0	0	64,887	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	57,213	5,265	62,478	0	0	0	62,478	任期付	0.00	合計	0.65

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修会等旅費	95		旅費	研修会等旅費	95
	需用費	ウィルス対策等ソフトウェア、のびのびパスポート印刷、文具等	6,488		需用費	ウィルス対策等ソフトウェア、のびのびパスポート印刷、文具等	6,197
	役務費	口座振込手数料、理科薬品廃棄手数料	518		役務費	口座振込手数料、理科薬品廃棄手数料	519
	委託料	産業廃棄物処理業務委託 ネットワークシステム保守委託	20,700		委託料	産業廃棄物処理業務委託 ネットワークシステム保守委託	18,900
	使用料及び賃借料	教育ネットワークサーバ等賃借料、閲覧用PC賃借料等	28,621		使用料及び賃借料	教育ネットワークサーバ等賃借料、閲覧用PC賃借料等	28,061
	負担金補助及び交付金	学校災害賠償保険料、明石学園光熱水費分担金等	3,200		負担金補助及び交付金	学校災害賠償保険料、明石学園光熱水費分担金等	3,441
	合計(A)		59,622		合計(B)		57,213

予算増減(B)-(A)	-2,409	主な理由	学校電話自動音声応答改修完了による委託料の減
-------------	--------	------	------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校美化・緑化推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-002				
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課						
		連絡先	(078)918-5197						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 15 年度			
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法					
	事業	学校美化・緑化推進事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小学校・中学校・養護学校の児童・生徒・教職員・保護者、地域住民それぞれの学校が、参画と協働の理念に基づき「学校・家庭・地域社会の連携」を目指し、教職員、児童、生徒だけでなく保護者、地域の方々の協力のもとに、施設の改善・美化・緑化を自ら行い、快適な教育環境の維持管理に寄与するとともに、学校内外での愛校心の醸成を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	美化活動件数	学校美化活動の総件数	令和5年度	件	280
事業内容	児童、生徒、教職員をはじめ、保護者、地域の方々が、自ら学ぶ施設、働く施設、また、自分たちの子ども、孫たちの通う施設の改善・美化・緑化を自分たちの手で協力して実施 【各学校での取り組み】 校内の清掃、教室・廊下のワックスがけ、校舎内や遊具のペンキ塗り、簡単な修繕、草刈、花壇の整備、芝生の維持管理など				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	10,083	2,602	12,685	0	0	0	12,685	正規	0.25	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	11,280	2,970	14,250	0	0	0	14,250	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	11,240	2,970	14,210	0	0	0	14,210	任期付	0.35	合計	0.60

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	刷毛・箒等の作業道具、木材・花苗・芝生・土・肥料等の材料	10,740		需用費	刷毛・箒等の作業道具、木材・花苗・芝生・土・肥料等の材料	10,700
	委託料	芝生維持管理講習会・巡回指導	540		委託料	芝生維持管理講習会・巡回指導	540
	合計(A)				11,280	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-40	主な理由	消耗品購入費用の見直しによる減
-------------	-----	------	-----------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-003	
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課			
		連絡先	(078)918-5197			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則		
	事業	小学校管理運営事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立小学校（28校）において教育課程を実施するための必要な経費を負担し、義務教育が円滑に実施されている。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
電気使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれる。また、地球環境への影響の面からも削減が求められている。	令和3年度	Kwh	4,200,000
水道使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれるため、経費節減の指標とする。	令和3年度	m ³	354,000

事業内容

- 1 各学校に学校の規模に応じて予算を配当し、学校で必要な物品を購入
- 2 各学校で共通して購入する備品の一括購入
- 3 増加した普通教室・特別支援教室の備品・消耗品の購入
- 4 光熱水費、電話料、NHK受信料の支払
- 5 寄附物品等の受納
- 6 教育用コンピュータ（コンピュータ教室・普通教室・特別教室等）、校務用コンピュータ（職員室・保健室・事務室等）の賃借・保守

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	537,516	386,790	924,306	784	0	496	923,026	正規	38.90	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	651,898	376,890	1,028,788	800	0	800	1,027,188	再任用	3.00	その他	18.00
02当初予算	674,324	376,890	1,051,214	800	0	800	1,049,614	任期付	1.00	合計	60.90

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	74,668		需用費	指導書・教科書・教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	104,904
需用費	電気料金	81,000	需用費	電気料金	87,500		
需用費	水道料金	229,558	需用費	水道料金	230,000		
使用料及び賃借料	教育用・校務用パソコン賃借料、コピー使用料等	112,038	使用料及び賃借料	教育用・校務用パソコン賃借料、コピー使用料等	104,764		
備品購入費	教材備品、児童用机・椅子、事務備品	42,245	備品購入費	教材備品、児童用机・椅子、事務備品	42,967		
その他	都市ガス料金、LPG燃料費、OSアップグレード委託料等	112,389	その他	都市ガス料金、LPG等燃料費、電話料金等	104,189		
合計(A)			651,898	合計(B)			674,324

予算増減(B)-(A)	22,426	主な理由	小学校教科書改訂による消耗品費の増
-------------	--------	------	-------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校施設整備事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-005			
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課					
		連絡先	(078)918-5197					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度		
	目	学校建設費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則				
	事業	小学校施設整備事業		実施方法	直営	○	補助・助成	
施策分野	2 教育・文化分野	委託	○		指定管理			
個別計画	2-1 学校教育の充実	あかし教育プラン						

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市立小学校の施設・設備を計画的に更新・整備し、機能維持・改善を図りながら安全性を確保する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
エレベーター整備率	エレベーター設置済学校数 / 全学校数	令和10年度	%	100
特別教室空調整備率	設置した特別教室数 / 全特別教室数	令和2年度	%	100

- 事業内容**
- | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 1 修繕業務の実施
・ 特別支援教室整備にかかる修繕

2 改修・整備に係る調査、設計の実施
・ 特別教室空調設備設置工事工事監理委託(12校)
・ 耐力度調査業務委託(1校)
・ 沢池小学校エレベーター棟設置工事実施設計委託
・ 人丸小学校便所改修工事実施設計委託
・ 江井島小学校エレベーター棟設置工事実施設計委託
・ 藤江小学校渡り廊下改修工事実施設計業務委託
・ 鳥羽小学校渡り廊下改修工事工事監理委託 ほか

3 改修・整備工事の実施
・ 特別教室空調設備設置工事(12校)
・ 大久保・山手小学校エレベーター棟設置工事 ※
・ 山手小学校便所改修工事 ※
・ 鳥羽小学校渡り廊下改修工事
・ 沢池小学校高圧受変電改修工事 ほか | 4 適切な学習環境の整備
プレハブ校舎棟の賃借

5 地上デジタル放送関連事業
電波障害地域へのアンテナ改修、ケーブルTV負担 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
- ※令和元年度国当初予算交付決定により、令和2年3月補正予算措置し、令和2年度に繰り越して事業を実施します。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.80	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30決算	890,686	6,720	897,406	145,019	661,900	0	90,487	正規	0.80	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	615,451	8,285	623,736	28,200	514,000	0	81,536	再任用	0.40	その他	0.00
02当初予算	564,659	8,285	572,944	61,700	437,400	0	73,844	任期付	0.15	合計	1.35

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	電波障害地域へのアンテナ改修費用	1,200		需用費	特別支援教室整備、電波障害地域へのアンテナ改修費用	9,200
	委託料	空調設置・便所改修・エレベーター設置にかかる実施設計など	17,900		委託料	普通教室増築工事・便所改修・エレベーター設置にかかる実施設計など	44,100
	使用料及び賃借料	プレハブ校舎棟の賃借料	37,597		使用料及び賃借料	プレハブ校舎棟の賃借料	41,897
	工事請負費	外壁改修、便所改修、エレベーター設置など施設・設備の改修	558,300		工事請負費	空調設置・便所改修、エレベーター設置など施設・設備の改修	469,000
	負担金補助及び交付金	電波障害地域へのケーブルTV負担	454		負担金補助及び交付金	電波障害地域へのケーブルTV負担	462
	合計(A)				615,451	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-50,792	主な理由	国当初予算内定により、便所改修工事・エレベーター棟設置工事を3月補正予算に前倒し計上したことによる工事請負費の減
-------------	---------	------	----------------------------------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-006		
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課				
		連絡先	(078)918-5197				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度	
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則			
	事業	中学校管理運営事業		実施方法	直営	○	補助・助成
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立中学校（13校）において教育課程を実施するための必要な経費を負担し、義務教育が円滑に実施されている。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
電気使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれる。また、地球環境への影響の面からも削減が求められている。	令和3年度	Kwh	2,500,000
水道使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれるため、経費節減の指標とする。	令和3年度	m ³	91,000

- 事業内容**
- 1 各学校に学校の規模に応じて予算を配当し、学校で必要な物品を購入
 - 2 各学校で共通して購入する備品の一括購入
 - 3 増加した普通教室・特別支援教室の備品・消耗品の購入
 - 4 光熱水費、電話料、NHK受信料の支払
 - 5 寄附物品等の受納
 - 6 教育用コンピュータ（コンピュータ教室・普通教室・特別教室等）、校務用コンピュータ（職員室・保健室・事務室等）の賃借・保守

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	240,089	190,503	430,592	800	0	0	429,792	20.85	7.00	0.00
01当初予算	270,513	190,205	460,718	800	0	0	459,918	1.00	6.00	6.00
02当初予算	279,087	190,205	469,292	800	0	0	468,492	0.60	28.45	28.45

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	44,073		需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	43,691
	需用費	電気料金	42,900		需用費	電気料金	47,700
	需用費	水道料金	74,368		需用費	水道料金	74,000
	使用料及び賃借料	教育用・校務用パソコン賃借料、コピー使用料等	60,650		使用料及び賃借料	教育用・校務用パソコン賃借料、コピー使用料等	57,785
	備品購入費	教材備品、生徒用机・椅子、事務備品	27,653		備品購入費	教材備品、生徒用机・椅子、事務備品	26,981
	その他	都市ガス料金、LPG等燃料費、電話料金等	20,869		その他	都市ガス料金、LPG等燃料費、電話料金等	28,930
合計(A)			270,513	合計(B)			279,087

予算増減(B)-(A)	8,574	主な理由	特別教室の空調設置によるガス料金の増
-------------	-------	------	--------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援学校管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-010	
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課			
		連絡先	(078)918-5197			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	特別支援学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則、明石市立養護学校学則		
	事業	特別支援学校管理運営事業		実施方法	直営	○
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立明石養護学校において教育課程を実施するための必要な経費を負担し、義務教育が円滑に実施されている。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
電気使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれる。また、地球環境への影響の面からも削減が求められている。	令和3年度	Kwh	138,000
水道使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれるため、経費節減の指標とする。	令和3年度	m ³	2,700

事業内容

- 1 学校に予算を配当し、学校で必要な物品を購入
- 2 小・中学校と共通して購入する備品の一括購入
- 3 光熱水費、電話料、NHK受信料の支払
- 4 寄附物品等の受納
- 5 教育用コンピュータ(学習室等)・校務用コンピュータ(職員室・保健室・事務室等)の賃借・保守

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
30決算	11,448	17,504	28,952	0	0	0	28,952	2.30	0.00	0.00
01当初予算	16,313	18,900	35,213	0	0	0	35,213	0.00	0.00	0.00
02当初予算	15,035	18,900	33,935	0	0	0	33,935	0.10	0.00	2.40

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	1,900		需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	1,899
	需用費	電気料金	3,590		需用費	電気料金	3,590
	需用費	都市ガス料金	2,360		需用費	都市ガス料金	2,360
	需用費	水道料金	3,500		需用費	水道料金	3,500
	備品購入費	教材備品、事務備品	1,473		備品購入費	教材備品、事務備品	1,204
	その他	LPG燃料費、コピー使用料、OSアップグレード委託料等	3,490		その他	LPG燃料費、コピー使用料、電話料金等	2,482
	合計(A)				16,313	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-1,278	主な理由	校務用コンピュータWindowsアップグレード作業委託完了による委託料の減
-------------	--------	------	---------------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援学校施設維持補修事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-011			
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課					
		連絡先	(078)918-5197					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	特別支援学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度		
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則				
	事業	特別支援学校施設維持補修事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 養護学校の施設・設備の維持管理を適切に行いながら、安全で良好な教育環境を維持していく。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

1 施設・設備の営繕補修等にかかる原材料等の提供
 学校作業での営繕用消耗品、木材、Pタイルなどの営繕用資材の提供

2 教育環境の整備
 樹木剪定

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	424	1,668	2,092	0	0	0	2,092	0.08	0.00	0.00
01当初予算	297	1,268	1,565	0	0	0	1,565	0.10	0.00	0.00
02当初予算	297	1,268	1,565	0	0	0	1,565	0.10	0.00	0.28

区分(節)	内容	金額																	
																			令和元年度 当初予算 事業費 明細
需用費	施設・設備の営繕用資材	57																	
委託料	機械警備委託、樹木剪定	240																	
合計 (A)		297																	
合計 (B)		297																	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校保健管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-013		
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課				
		連絡先	(078)918-5197				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法			
	事業	学校保健管理事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）						
	明石市立小学校・中学校・養護学校における児童・生徒・教職員の健康診断・健康相談・保健指導・救急措置に関する保健室の環境を整備し、心身の健康の保持増進を図る。						
	成果指標						
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値		
事業内容	1 保健室の消耗品・医薬品・備品の購入 2 オージオメーターの定期検査の実施						

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	8,298	2,843	11,141	0	0	0	11,141	0.60	0.00	0.00
01当初予算	10,776	5,130	15,906	0	0	0	15,906	0.00	0.00	0.00
02当初予算	11,252	5,130	16,382	0	0	0	16,382	0.10	0.00	0.70

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	包帯・ガーゼ等消耗品及び医薬品、修繕料等	6,914		需用費	包帯・ガーゼ等消耗品及び医薬品、修繕料等	5,783
	役務費	オージオメーター校正手数料、ふとんカバークリーニング等	1,093		役務費	オージオメーター校正手数料、ふとんカバークリーニング等	1,200
	備品購入費	計量器、AED、心肺蘇生ダミー人形、オージオメーター等	2,769		備品購入費	AED、心肺蘇生ダミー人形、オージオメーター、ステアシップ等	4,269
	合計(A)		10,776		合計(B)		11,252

予算増減(B)-(A)	476	主な理由	ステアシップ更新による増
--------------------	-----	-------------	--------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校等給食一般運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001500-001			
		予算所管課	教育委員会事務局学校給食課					
		連絡先	(078)918-5594					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度		
	目	学校給食費	根拠法令・要綱等	学校教育法・学校給食法・明石市就学援助規則・明石市特別支援教育就学奨励に関する要綱				
	事業	小学校等給食一般運営事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小学校及び明石養護学校の児童等に、安全で栄養バランスのとれた学校給食を提供するとともに、学校給食を通じた食育を実施する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	小学校等給食における地産地消率	給食献立における兵庫県産食材の使用率(食材数ベース)	令和2年度	%	40%以上

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○	○	○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
30決算	572,013	162,425	734,438	2,073	0	20	732,345	正規	11.00	非常勤	0.00
01当初予算	605,290	100,100	705,390	3,640	0	15	701,735	再任用	1.60	その他	12.00
02当初予算	623,472	100,100	723,572	3,612	0	15	719,945	任期付	2.00	合計	26.60

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	学校給食献立表に係る印刷代、課室用消耗品等	1,769		需用費	学校給食献立表に係る印刷代、課室用消耗品、課自動車修繕料・燃料費等	2,331
委託料	調理業務委託(20校)、臨時調理員健康診断料、市制100周年記念献立提供委託	490,882	委託料	調理業務委託(20校)、臨時調理員健康診断料	506,569		
使用料及び賃借料	複合機使用料、研修会場使用料	595	使用料及び賃借料	複合機使用料、研修会場使用料	595		
負担金補助及び交付金	明石市学校給食会補助、播磨東学校給食研究協議等負担金等	16,690	負担金補助及び交付金	明石市学校給食会補助、播磨東学校給食研究協議等負担金	16,985		
扶助費	準要保護給食費援助、特別支援教育就学奨励給食費援助	94,500	扶助費	準要保護給食費援助、特別支援教育就学奨励給食費援助	96,050		
その他	学校給食従事者派遣等旅費、学校給食会会計監査謝礼、学校給食従事者研修講師謝礼	854	その他	学校給食従事者派遣等旅費、学校給食会会計監査謝礼、学校給食従事者研修講師謝礼、課自動車保険料等	942		
合計(A)			605,290	合計(B)			623,472

予算増減(B)-(A)	18,182	主な理由	消費税増税及び給食実施回数増加に伴い、学校給食調理業務委託料が増加したため
--------------------	--------	-------------	---------------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校等給食衛生管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001500-002				
		予算所管課	教育委員会事務局学校給食課						
		連絡先	(078)918-5594						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	学校給食費	根拠法令・要綱等	学校教育法・学校給食法					
	事業	小学校等給食衛生管理事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的 目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 小学校等給食従事者の安全衛生の確保や学校給食施設・設備の充実等により、適切な衛生状態を保持し、児童等に安全で安心な給食を提供する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
食中毒の発生件数	小学校等学校給食において、食中毒が発生した件数	令和2年度	件	0

- 事業内容**
- 1 安全で衛生的な小学校等給食を提供するため、学校給食用消耗品を購入・更新する。
 - 2 小学校等給食の衛生管理を徹底するため、学校給食従事者や学校給食施設の衛生検査を実施する。
 - 3 小学校等給食のより一層の安全・安心を確保する観点から、給食食材の細菌検査・残留農薬検査及び放射性物質検査を実施する。
 - 4 小学校等給食施設・設備の安全性や衛生性を向上させるために、必要な修繕・備品購入等を実施する。

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○	○	○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
30決算	45,899	154,325	200,224	0	9,600	0	190,624	正規	11.00	アルバイト	0.00
01当初予算	62,050	100,100	162,150	0	21,000	0	141,150	再任用	1.60	その他	11.00
02当初予算	106,350	100,100	206,450	0	65,000	150	141,300	任期付	2.00	合計	25.60

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							令和元年度当初予算事業費明細
需用費	学校給食に係る消耗品費等	26,950		需用費	学校給食に係る消耗品費等	27,050	
役務費	調理員手指・施設関連定期検査料、検便検査料、食品検査料等	6,700		役務費	調理員手指・施設関連定期検査料、検便検査料、食品検査料等	7,300	
委託料	給食室空調設置調査委託、牛乳パック収集運搬業務	7,000		委託料	給食室空調設置調査委託、牛乳パック・金属くず収集運搬業務、朝霧小給食室ダクトフード設置等改修工事設計委託	12,000	
備品購入費	給食室の空調設備購入(3校分)等	21,400		備品購入費	給食室の空調設備購入(9校分)	60,000	
合計 (A)			62,050	合計 (B)			106,350

予算増減 (B)-(A)	44,300	主な理由	給食室の空調設備設置推進に伴い、備品購入費が増加したため
---------------------	--------	-------------	------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校給食運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001500-003				
		予算所管課	教育委員会事務局学校給食課						
		連絡先	(078)918-5594						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 24 年度			
	目	学校給食費	根拠法令・要綱等	学校給食法					
	事業	中学校給食運営事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理			

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立中学校の生徒に対して、栄養バランスのとれた安全・安心な昼食を安定して提供するとともに、食事に関する正しい知識の習得などの食育を推進する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
中学校給食における地産地消率	中学校給食献立における兵庫県産食材の使用率(食材数ベース)	令和2年度	%	40%以上
食中毒の発生件数	中学校等学校給食において、食中毒が発生した件数	令和2年度	件	0

- 事業内容**
- 1 中学校等給食の概要 実施回数 R1(見込)年間175回 給食費 月額4,900円 センター方式
 - 2 地産地消や食育を推進するため、明石産及び近郊産の食材を使用するよう努める。
 - 3 毎月の学校給食献立表を作成し、生徒の保護者等に配布。
 - 4 就学援助や特別支援教育就学奨励に該当する生徒に給食費を扶助。
 ・就学援助児童扶助額 H30 1,034人 44,760千円 R1(見込)915人 49,319千円 R2(見込) 1,100人 61,662千円
 ・特別支援教育就学奨励児童扶助費 H30 41人 886千円 R1(見込) 51人 1,374千円 R2(見込) 100人 2,803千円
 【人数は、3月における人数。扶助額は、年間額】
 - 5 中学校給食の無償化
 ・明石市立中学校及び明石市立養護学校(中学部)に在籍する生徒のうち、保護者が負担している給食費を補助。
 ・R2 対象者(見込) 6,300人 補助額(見込)350,000千円
 - 6 食物アレルギーを有する生徒への対応として、各学校が保護者からの申請及び主治医からの診断書に基づき、除去食を提供するなど適切に対応する。(市が策定した食物アレルギー対応マニュアルに基づき対応)
 - 7 西部給食センターの調理委託と施設維持管理委託の一本化による効果を確認し、今後のより効率的な運営体制づくりに活かす。

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
○	○	○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/11	再任用	その他
30決算	489,109	141,650	630,759	443	0	44,132	586,184	正規	7.00	7/8/11	0.00
01当初予算	537,066	133,250	670,316	1,275	0	44,018	625,023	再任用	2.50	その他	3.00
02当初予算	841,913	133,250	975,163	1,401	0	138	973,624	任期付	22.00	合計	34.50

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	給食センター厨房消耗品、給食センター光熱水費等	84,538		需用費	給食センター厨房消耗品、給食センター光熱水費等	80,415
委託料	給食センター調理等委託、給食センター維持管理委託等	328,434	委託料	給食センター調理等委託、給食センター維持管理委託等	331,683		
負担金補助及び交付金	明石市学校給食会補助金等	10,857	負担金補助及び交付金	中学校給食費無償化事業補助金等	361,057		
扶助費	準要保護生徒学校給食費援助等	63,000	扶助費	準要保護生徒学校給食費援助等	63,000		
その他	学校給食会運営資金等	50,237	その他	学校給食従事者旅費、検便検査料、食材検査料等	5,758		
合計(A)			537,066	合計(B)			841,913

予算増減(B)-(A)	304,847	主な理由	中学校給食無償化に伴う補助金の増
--------------------	---------	-------------	------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校給食施設整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001500-004			
		予算所管課	教育委員会事務局学校給食課					
		連絡先	(078)918-5594					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和元年度		
	目	学校給食費	根拠法令・要綱等	学校給食法				
	事業	小学校給食施設整備事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他		
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 児童数の大幅な増加にともない、調理能力が不足する小学校給食室について、増築等の必要な施設整備を行うことにより、安全・安心な給食を途切れることなく提供できるようにするとともに、衛生的な調理環境を確保する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
設計進捗率	目標年次末における沢池小学校給食室増築工事基本・実施設計業務委託の進捗率	令和2年度	%	100

事業内容

1 沢池小学校給食室増築工事基本・実施設計業務委託の実施
 沢池小学校は近年宅地開発にともなう児童数の増加が著しく、令和4年度には現行給食室での対応可能食数(900食)を超える見込みであり、その後も更に増加が継続と予想されている。現行の給食室は狭いため、増設機器の設置スペースがないほか、十分な作業動線の確保ができず、学校給食衛生管理基準に沿った運用ができない恐れもあるため、沢池小学校敷地内に児童数増に対応できる能力を持った新給食室棟の増築を計画している。
 このため、工事に向けた具体的な基本及び実施設計の設計委託を実施するものである。

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
○	○	○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他		
30決算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	正規	1.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	250,000	9,150	259,150	24,800	225,200	0	9,150	再任用	0.30	その他	0.00		
02当初予算	7,000	9,150	16,150	0	7,000	0	9,150	任期付	0.00	合計	1.30		

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	工事請負費	山手小学校給食室増築工事	220,000		委託料	沢池小学校給食室増築工事基本・実施設計委託	7,000
	備品購入費	山手小学校給食室増築にともなう厨房機器購入	30,000				
		合計(A)			250,000		合計(B)

予算増減(B)-(A)	-243,000	主な理由	前年度は山手小学校給食室増築工事があったため
--------------------	----------	-------------	------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 豊かな海づくり事業		新規/継続	新規事業	事務事業の総点検の整理番号												
		予算所管課		教育委員会事務局学校教育課												
		連絡先		(078)918-5055												
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課													
	款	農林水産業費	連絡先													
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和2年度										
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等													
	事業	豊かな海づくり事業														
施策分野		実施方法														
個別計画						直営	○	補助・助成	その他							
		委託		指定管理												
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 明石市民として小学生の頃から海を大切にしたいと思う気持ちを育む機会とするため、海に関する学習を小学校の教育課程に位置づけ、絵葉書コンクール等の事業を行う。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値											
	「わたしとぼくの『あかしの海』絵葉書コンクール」応募数	コンクールに応募した小学校の児童総数	令和2年度	人	2,000											
事業内容	○パネル展示「あかしの海を見てみよう」 ・実施期間：令和2年4月～3月（予定） ・事業内容 ① 地引網体験（1回×5校）：海岸へ行き体験学習を行う。 ② 海苔づくり（1回×5校）：体験学習を行う。 ③ パネル展示（海に関するパネルのみ）：海に関する学習をパネルにまとめ市民広場等で展示する。															
	○「わたしとぼくの『あかしの海』絵葉書コンクール」 ・実施期間：令和2年7月～10月（予定） ・事業内容 ① 市内小学生を対象とした、「あかしの海」をテーマとした絵葉書作品コンクール ② 回収した絵葉書作品の展示及び表彰式															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
													○			
事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00	再任用	0.00	その他	0.00	
30決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00					
01当初予算	0	0	0	0	0	0	0									
02当初予算	1,110	0	1,110	0	0	0	1,110									
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額									
						報償費	体験活動講師謝礼	700								
						需用費	消耗品費、講師お茶代	410								
	合計(A)				0	合計(B)			1,110							
予算増減 (B)-(A)	1,110	主な理由														

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	安全衛生委員会運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-001		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 14 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	労働安全衛生法 学校保健安全法			
	事業	安全衛生委員会運営事業					
施策分野	6 行政経営分野 6-4 組織力・職員力の向上	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立学校園 教職員の安全及び健康を確保し、快適な職場環境を形成する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
衛生講習会参加者数	衛生講習会に参加した新任教頭の割合	令和2年度	%	100	
事業内容	1 労働安全衛生法、学校保健安全法、労働安全衛生法施行令に基づき、明石市立学校教職員安全衛生規程を策定している。各学校園の安全衛生業務が円滑に実施できるよう、産業医を指定するとともに、安全衛生委員会の運営を行う。 (1) 常時50名以上の教職員を使用するすべての学校への産業医の選任率 H30 100%、R1 100%、R2 100% (2) 安全衛生委員会実施校数と実施回数 H30 年3回、R1 年3回、R2 年3回予定				
	SDGs(17の目標)				

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	1,232	8,890	10,122	0	0	0	10,122	0.74	0.00	0.00
01当初予算	1,520	8,694	10,214	0	0	0	10,214	0.00	0.00	0.00
02当初予算	1,502	8,694	10,196	0	0	0	10,196	1.00	0.00	1.74

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	学校安全衛生委員会産業医報酬	1,318		報酬	学校安全衛生委員会産業医報酬	1,318
旅費	衛生管理者講習会参加旅費	15	旅費	衛生管理者講習会参加旅費	15		
需用費	テキスト購入等	15	需用費	テキスト購入等	15		
役務費	衛生管理者資格取得試験受験料	18	役務費	衛生管理者資格取得試験受験料	18		
負担金補助及び交付金	衛生管理者講習会参加費等	154	負担金補助及び交付金	衛生管理者講習会参加費等	136		
合計(A)			1,520	合計(B)			1,502

予算増減(B)-(A)	-18	主な理由	衛生推進者養成講習会受講者の減
--------------------	-----	-------------	-----------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	学力向上推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-002				
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課						
		連絡先	(078)918-5055						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 26 年度			
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	小学校学習指導要領、中学校学習指導要領					
	事業	学力向上推進事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	<ul style="list-style-type: none"> ・本市教育の基本方針である「地域ぐるみで子どもの健やかな育ちを支える活動の推進」に基づき、教員OBや地域住民等の協力を得た補充学習教室を開催し、子どもたちの基礎学力向上を図る。 ・身近な科学を体験する教室を開催し、児童生徒の科学に対する興味・関心を一層高め、その意義や有用性を実感させる。 ・兵庫県教育委員会の事業である、放課後に地域人材を活用した「ひょうごがんばりタイム-放課後における補充学習等推進事業-」を活用し、中学生の学力向上を図る。 				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	数学・英語応援団参加人数	数学・英語応援団に参加した中学3年生の人数	令和2年度	人	400
事業内容	<p>1 「数学・英語応援団」(数学・英語の学力補充教室) 平成28年度から参加を希望する中学生を対象に、放課後に全13中学校で実施</p> <p>2 「明石市小中一貫教育推進事業」 小中9年間の「学び」と「育ち」の接続により、学力向上を図り、「生きる力」を育成するため小中一貫教育の在り方について検討し、平成28年度に「明石市小中一貫推進計画」を策定し、小中一貫教育モデル校区や中学校区UNITリーダー会議等を通じて、小中連携・一貫教育を進めている。 現在、その取組を基に、高丘中学校区に併設型小中一貫校を設置する準備をしているところである。</p>				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	7/11/2	その他		
30決算	9,939	21,210	31,149	2,533	0	0	28,616	正規	0.74	7/11/1	0.00	7/11/2	0.00
01当初予算	12,790	38,934	51,724	2,830	0	0	48,894	再任用	0.00	その他	15.00		
02当初予算	9,590	38,934	48,524	1,073	0	0	47,451	任期付	1.20	合計	16.94		

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	講師謝礼	2,850		報償費	講師謝礼	3,180
	旅費	指導者・講師旅費	100		旅費	指導者・講師旅費	100
	需用費	消耗品費、印刷製本費	390		需用費	消耗品費	2,200
	委託料	ICT保守対応委託	6,540		使用料及び賃借料	会場使用料	10
	使用料及び賃借料	会場使用料	10		負担金補助及び交付金	CS活動費	4,100
	負担金補助及び交付金	CS活動費	2,900				
	合計(A)				12,790	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-3,200	主な理由	ICT保守対応委託の廃止による減
--------------------	--------	-------------	------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 免許外教科サポート事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-003											
		予算所管課		教育委員会事務局学校教育課												
		連絡先		(078)918-5055												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課												
	款	教育費		連絡先												
	項	教育総務費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 27 年度									
	目	事務局費		根拠法令・要綱等		教育職員免許法										
	事業	免許外教科サポート事業														
施策分野		2 教育・文化分野		実施方法		直営	○	補助・助成	その他							
個別計画		2-1 学校教育の充実				委託		指定管理								
あかし教育プラン																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	中学生徒数の減少により、技能教科の教員を配置できない中学校に、免許を所有する教員OB等を免許外教科サポート補助員として派遣し、担当教員の指導を補助するとともに指導の充実を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	サポート指導員派遣人数	サポート指導員派遣人数				令和2年度	人	2								
事業内容	1 平成30年度は、教員OBの派遣実績なし															
	2 令和元年度は、教員OBの派遣実績なし															
	3 令和2年度は、必要に応じて中学校2校に、教員OB 2名を派遣する予定															
	SDGs(17の目標)															
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	0.00					
30決算		0	6,290	6,290	0	0	0	6,290	再任用	0.00	その他 0.00					
01当初予算		619	5,994	6,613	0	0	0	6,613	任期付	0.00	合計 0.74					
02当初予算		619	5,994	6,613	0	0	0	6,613								
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	報償費	指導補助員謝礼		499		報償費	指導補助員謝礼		499							
	旅費	指導補助員旅費		120		旅費	指導補助員旅費		120							
合計(A)				619	合計(B)				619							
予算増減 (B)-(A)		0		主な理由												

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	無戸籍者教育支援事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-004				
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課						
		連絡先	(078)918-5055						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 27 年度			
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	明石市無戸籍者教育支援制度実施要領					
	事業	無戸籍者教育支援事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-5 生涯学習の推進		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 戸籍がない人（無戸籍者）が、進学や就職が困難になるなど生活面で被っている不利益を解消するために学習教室を実施し、教育面での必要なサポートを行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
無戸籍教育支援	学習教室の実施	令和2年度	回	5

事業内容
 ・教育面でのサポートが必要な無戸籍者があった場合には、教員OBを指導者とし、1回2時間、年間5回程度の初歩的な読み・書き・計算等の学習教室を実施し、学習支援を行う。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	0	1,360	1,360	0	0	0	1,360	正規	0.14	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	64	1,296	1,360	0	0	0	1,360	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	64	1,296	1,360	0	0	0	1,360	任期付	0.00	合計	0.14

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	指導者謝礼	36		報償費	指導者謝礼	36
	旅費	指導者旅費	16		旅費	指導者旅費	16
	需用費	消耗品費	8		需用費	消耗品費	8
	役務費	指導者・対象者保険	4		役務費	指導者・対象者保険	4
	合計(A)				64	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校園指導事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-005		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目目	会計	一般会計					
	款	教育費					
	項	教育総務費					
	目	事務局費					
	事業	学校園指導事業					
施策分野	2 教育・文化分野						
	2-1 学校教育の充実						
個別計画	あかし教育プラン						
		事業所管課					
		連絡先					
		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度		
		根拠法令・要綱等	学校教育法 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律				
			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>
			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="radio"/>	
					その他	<input type="radio"/>	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）					
	明石市立幼・小・中学校の園児・児童・生徒・教職員					
	1 児童生徒の学習意欲の向上と自己実現					
	2 教職員の資質向上					
事業内容	成果指標					
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
	明石っ子造形展及び書初め展の来場者数	明石っ子造形展(市内幼・こども園・小・中・特別支援学校在籍園児・児童・生徒の作品展)及び書初め展(市内小・中・特別支援学校在籍児童生徒の作品展)に来場した人数	令和2年度	人	11,000	
事業内容	1 直営によるもの					
	(1)教科用図書明石地区選定委員会及び調査員による明石市立小・中・特別支援学校で使用する教科用図書の調査研究 (2)校内研修会の実施支援 各学校が実施し、招聘した講師の延べ人数 H29 60人、H30 60人、R1 60人を予定 (3)児童生徒の学習支援を行うため、教員志望の大学生(学生スタッフ)を学校へ派遣した人数 H28 23人、H29 18人、H30 35人、R1 27人(7月16日現在)を予定 (4)日本語指導が必要な外国人児童生徒に対し、学校生活への早期適応を促進するため、子ども多文化共生ボランティアを派遣(子ども多文化共生ボランティア)9校10人派遣(R1 12月現在)					
事業内容	2 委託によるもの					
	(1)進路指導用資料の購入や進路講演会の実施 (2)明石市立幼・小・中・養護学校美術展、明石市立小・中・養護学校書展、明石市立小・中学校読書感想作品コンクールの開催 (3)獣医師による学校園飼育動物の診療・治療や飼育方法等の相談、授業への協力(学校園飼育動物サポート事業) 獣医師の診療派遣回数 H28 26回、H29 28回、H30 28回、R1 30回 (4)校区UNITを活用した小中連携・接続の在り方の研究 H26～H27二見中学校区に研究指定 一小中一貫教育モデル校区の指定 H28～H29高丘中学校区、H29～H30錦城中学校区					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
30決算	7,470	11,870	19,340	160	0	0	19,180	0.74	7.14	0.00	0.00
01当初予算	9,632	6,804	16,436	300	0	0	16,136	0.00	0.00	0.00	0.00
02当初予算	5,328	6,804	12,132	0	0	0	12,132	0.30	0.00	0.00	1.04

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	教科用図書選定委員会謝礼、外国人児童生徒日本語指導謝金	5,667		報償費	教科用図書選定委員会謝礼、講師・指導員等謝礼	1,541
旅費	学校指導に係る旅費	1,042	旅費	学校指導に係る旅費	1,094		
需用費	勤務時間の適正化確認ホワイトボード、事務用品・消耗品費	966	需用費	事務用品・消耗品費・食料品費	544		
委託料	各種教育関連事業委託	1,776	委託料	各種教育関連事業委託	1,774		
使用料及び賃借料	研修会会場借り上げ料	80	備品購入費	外国籍児童生徒用翻訳機	150		
負担金補助及び交付金	研修会参加負担金	101	その他	会場使用料、各種負担金	225		
合計(A)			9,632	合計(B)			5,328

予算増減(B)-(A)	-4,304	主な理由	会計年度任用職員(多文化共生ボランティア)の報酬を教育委員会総務課へ移管したことによる減
--------------------	--------	-------------	----------------------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 教職員人事・指導事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-006		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 33 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律			
	事業	教職員人事・指導事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	1 明石市立学校園教職員の職務遂行意欲を高める 2 退職予定校長と意見の交換を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	1 播磨東教育事務所、県教育委員会関係各課等との連絡調整を行う。				
	2 退職校長懇談会を開催し、教育委員との懇談会を実施する。 (1)退職校長懇談会対象者 H30 13人(小学校:10人、中学校:3人) R1 8人(幼稚園:2人、小学校:3人、中学校:3人) R2 19人(幼稚園:4人、小学校:6人、中学校:7人 養護学校1人)を予定				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
30決算	156	13,940	14,096	0	0	0	14,096	1.64	0.00	0.00
01当初予算	145	13,284	13,429	0	0	0	13,429	0.00	0.00	0.00
02当初予算	145	13,284	13,429	0	0	0	13,429	0.00	0.00	1.64

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	人事用連絡旅費	30		旅費	人事用連絡旅費	30
	需用費	教職員人事・給与・退職者表彰費等	100		需用費	教職員人事・給与・退職者表彰費等	100
	使用料及び賃借料	会場借り上げ料	15		使用料及び賃借料	会場借り上げ料	15
		合計(A)			145		合計(B)

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育支援事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-007				
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課						
		連絡先	(078)918-5055						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	教育総務費	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 61 年度			
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法・学校教育法施行令・学校教育法施行規則・障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について(通知)明石市教育支援委員会規則					
	事業	教育支援事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）

- 1 就学相談を実施し、障害のある児童生徒及び幼児の他、特別な配慮が必要と思われる児童・生徒に対して、適切な就学の支援を行う。
- 2 合同運動活動、合同野外活動等を実施し、子ども自身の自立心や自尊感情を養う。
- 3 効果的な研修会を実施し、小・中特別支援学級担任の専門性の向上を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
就学相談を受けた人数	就学相談を受けた人数	令和2年度	人	350

事業内容

- 1 就学相談
 - ・医師による観察、専門部委員による観察、教育支援委員による教育相談を通して、適切な就学先の判定を行う。
 - ・就学相談の判定をもとに、「障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について」(通知)(25文科初第756号平成25年10月4日)に基づき、申込校と本人、保護者が対象児童生徒等の就学先について話し合い、決定する。
 - H30 就学相談4回 臨時就学相談10回開催 相談人数287名
 - R1 就学相談5回 臨時就学相談3回開催 相談人数329名
 - R2 就学相談5回 臨時就学相談5回開催予定
- 2 明石市障害児教育研究部(小・中学校特別支援学級担当者)に委託し、合同野外活動、小・中合同運動会を実施する。
 - H29 (野外活動)11月～12月実施 場所 江井島少年自然の家 (運動会)10月18日実施 場所 明石陸上競技場
 - H30 (野外活動)11月～12月実施 場所 江井島少年自然の家 (運動会)10月17日実施 場所 明石陸上競技場
 - R1 (野外活動)11月～12月実施 場所 江井島少年自然の家 (運動会)10月16日実施 場所 明石陸上競技場
 - R2 (中学校野外活動)11月～12月実施予定 場所 江井島少年自然の家 (運動会)10月実施予定 場所 明石陸上競技場
- 3 小・中特別支援学級担任者を対象とした、夏季研修会・授業研究会等を実施する。

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	その他	
30決算	590	9,095	9,685	0	0	0	9,685	正規	1.06	771/1	0.00
01当初予算	911	8,667	9,578	0	0	0	9,578	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	829	8,667	9,496	0	0	0	9,496	任期付	0.00	合計	1.06

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	教育支援委員会非常勤職員謝礼	554		614	旅費	教育支援委員会委員旅費
旅費	教育支援委員会委員旅費	50	60	需用費	教育支援委員会資料代、お茶代	60	
需用費	教育支援委員会資料代	60	172	委託料	特別支援学級合同運動会・野外活動委託	30	
委託料	特別支援学級合同運動会・野外活動委託	172	75	使用料及び賃借料	会場借り上げ料	75	
使用料及び賃借料	会場借り上げ料	75					
合計(A)			911	合計(B)			829

予算増減(B)-(A)	-82	主な理由	野外活動委託料の見直しによる減
--------------------	-----	-------------	-----------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援教育推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-008			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度		
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法 発達障害者支援法 障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について(通知) 障害者差別解消法				
	事業	特別支援教育推進事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	委託			指定管理			
個別計画	あかし教育プラン							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	<small>明石市立学校園の園児児童生徒及び教職員 1. LD、ADHD等の発達障害も含め、特別な教育的支援を必要とする園児・児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、そのもてる力を高めるための適切な指導・支援を行う特別支援教育体制を推進し充実させる。 2 学校行事に参加される聴覚障害者のために手話通訳を配置するなど、適切な合理的配慮を行う。 3 小学校において手話学習会を実施し、コミュニケーション言語としての手話の普及を目指す。</small>																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値													
	専門家による巡回指導の回数	巡回指導において専門家による観察・指導を実施した回数	令和2年度	回	60													
市主催の研修会の回数	特別支援教育に関する教職員、特別支援教育指導員、介助員向けの研修会の実施回数	令和2年度	回	25														
事業内容	1 特別支援学級の障害のある児童・生徒の介助をする介助員と通常学級のLD、ADHD等の発達障害の児童・生徒を支援する特別支援教育指導員等の配置事業を進める。 H29 介助員 計68名 特別支援教育指導員 計63名 H30 介助員 計69名 特別支援教育指導員 計65名 R1 介助員 計76名配置 特別支援教育指導員 計66名配置 R2 介助員 計80名配置予定 特別支援教育指導員 計70名配置予定 2 対象児童・生徒の実態把握のあり方や具体的な支援のあり方等を指導助言する専門家による巡回指導を実施し、学校園における特別支援教育の充実を図る。 H29 専門家11名委嘱 47回実施、H30 専門家16名委嘱 46回実施、R1 専門家16名委嘱 56回実施、R2 専門家16名委嘱予定 60回実施予定 3 特別支援教育に関する研修会の開催を開催する。(対象 教職員、特別支援教育指導員、介助員、その他の教育関係者) H29 18回 H30 23回実施 R1 25回実施 R2 25回実施予定 4 発達障害等により特別な支援が必要な児童・生徒の在籍する小・中学校へ特別支援教育サポーターを配置し、児童・生徒の支援や学級のサポートを行う。 H29 18名 H30 21名 R1 12名配置 R2 20名配置予定 5 学校行事(入学式、卒業式、体育大会、運動会等)に参加される聴覚障害者のために手話通訳を配置する(障害福祉課と連携)。 H29 15名 H30 15名 R1 15名配置 R2 15名配置予定 6 小学校において手話学習会を実施する(福祉総務課と連携)。 H29 10校 H30 19校 R1 22校実施 R2 26校実施予定 7 学校に在籍する肢体不自由児等が、修学旅行などの宿泊を伴う校外学習に参加するために必要な支援を行う。 8 共生社会の実現に向けた教育の推進にむけて、障害者スポーツを広めるための教職員研修の実施や物品の購入を行う。 R1 ボッチャを全小学校に配布 教職員研修の実施 R2 ボッチャを全中学校に配布予定 教職員研修の実施予定																	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
				○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/10	再任用	その他
30決算	3,602	173,345	176,947	0	0	0	176,947	正規	0.76	7/8/10	0.00
01当初予算	4,622	185,837	190,459	0	0	0	190,459	再任用	0.00	その他	148.00
02当初予算	3,062	185,837	188,899	0	0	0	188,899	任期付	0.00	合計	148.76

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	巡回指導 研修会講師謝礼 手話通訳者、手話学習講師謝礼	3,040		報償費	巡回指導 研修会講師謝礼 手話通訳者、手話学習講師謝礼	1,670
旅費	研修会旅費 巡回指導旅費 介助員、手話通訳者等旅費	840	旅費	研修会旅費 巡回指導旅費 介助員、手話通訳者等旅費	820		
需用費	ボッチャ(障害スポーツ用具)代、 研修会お茶代	502	需用費	ボッチャ(障害スポーツ用具)代、 研修会お茶代	252		
使用料及び賃借料	研修会会場借り上げ料 リフト付バス等の借り上げ料	240	使用料及び賃借料	研修会会場借り上げ料 リフト付バス等の借り上げ料	320		
合計(A)			4,622	合計(B)			3,062

予算増減(B)-(A)	-1,560	主な理由	会計年度任用職員(特別パート介助員)の報酬を教育委員会総務課へ移管したことによる減
--------------------	--------	-------------	-------------------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校教育振興事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-010				
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課						
		連絡先	(078)918-5055						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 14 年度			
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	小学校学習指導要領					
	事業	小学校教育振興事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立小学校の児童・教職員
 1 研究指定や各種研究会に参加することにより、教職員の資質向上を図る。
 2 子どもたちが連合音楽会に参加することで、互いに合奏、合唱を聞き合い、音楽的情操を高める。
 3 外国語指導講師を小学校に派遣し、外国語活動が円滑に進められるよう教員を支援するとともに児童の外国語への興味・関心・意欲を高める。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
外国人講師の指導が児童の意欲を引き出しているか	ALTアンケート結果で「児童・生徒はALTの授業を楽しみにしていますか」という問いに対して「非常に良い」「良い」と答えた割合	令和2年度	%	90

事業内容

- 教科・総合的な学習の時間の充実のため、研究校を指定し、研究発表会等を実施する。
 (1) 研究指定校 H30 人丸小、藤江小、沢池小 R1 沢池小、林小、江井島小 R2 林小、江井島小、錦が丘小
 (2) 内容 ①教科指導等の理論研究及び研修
 ②教科指導等の指導方法や指導形態の研究
 ③児童の発達段階や地域の実態に基づいた指導法の工夫
 ④新学習指導要領や現代的な教育課題に対応した取り組み(外国語活動、生徒指導)
- 連合音楽会を実施する。
 (1) 内容 ①合唱(学年合唱、全体合唱)
 ②合奏(学年合奏)
- 外国語指導助手(ALT)派遣業務により、外国人講師を各学校に派遣する。
 令和2年度から、小学校新学習指導要領全面実施のために、3～6年生への派遣時間増を行っている。
 また、契約形態を、「委託業務」から「派遣業務」へ変更し、児童生徒により身近な外国人講師として、学校生活のあらゆる場面で活用している。
 (1) 外国語指導講師配置時間数 H30 5,506時間(3～6年生) R1 5,498時間(3～6年生)
 R2 9,066時間(3～6年生)
 (2) 外国人講師数 16人(中学校を含む)
- 医療的ケア児に対して看護師を派遣する。
 令和2年度より、3名の医療的ケア児が通常学校に在籍する予定である。医療的ケア児が安心して登校できるようにするために、医療的ケアの状況に応じて看護師を派遣する。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	アパハ	その他
30決算	37,156	8,925	46,081	0	0	0	46,081	正規	0.95	アパハ	0.00
01当初予算	43,455	8,505	51,960	1,766	0	0	50,194	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	83,921	8,505	92,426	2,866	0	0	89,560	任期付	0.00	合計	0.95

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	研究会講師謝金	15	報償費	研究会講師謝金、研究指定講師謝金	165
旅費	社会科副読本編集委員旅費	5	旅費	社会科副読本編集委員旅費	5
需用費	講習会材料費	10	需用費	講習会材料費	10
役務費	傷害保険料	5	役務費	傷害保険料	5
委託料	各種関連事業委託 外国語指導業務委託、医療的ケア支援事業委託	41,402	委託料	各種関連事業委託 外国語指導業務委託、医療的ケア支援事業委託	82,065
負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金	2,018	負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金	1,671
合計(A)			合計(B)		
		43,455			83,921

予算増減(B)-(A)	40,466	主な理由	外国語教育充実費(ALTの派遣)及び医療的ケア支援事業委託料の増
--------------------	--------	-------------	----------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 小学校体験活動事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-011												
		予算所管課		教育委員会事務局学校教育課													
		連絡先		(078)918-5055													
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課													
	款	教育費		連絡先													
	項	小学校費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度										
	目	教育振興費		根拠法令・要綱等 兵庫県教育委員会交付金交付要綱「環境体験及び自然学校推進補助」													
	事業	小学校体験活動事業															
施策分野		2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法													
個別計画		あかし教育プラン		直営	補助・助成	その他											
				委託	○	指定管理											
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	明石市立小学校3年生、5年生の児童 小学校3年生（環境体験事業）と5年生（自然学校）で命の大切さを発展的に学ぶとともに、自分で考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する力を育むなど、「生きる力」を育成する。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値										
	環境体験事業参加児童数	環境体験事業に参加した小学校3年児童数			令和2年度	人	2,692										
自然学校参加児童数	自然学校に参加した小学校5年児童数			令和2年度	人	2,598											
事業内容	<p>1 小学校3年生（環境体験事業） 平成21年度から全小学校実施となった。年間3回以上実施し、県下全体を地域として捉え、校区に限定せず県下の自然豊かな地域に出かけて行き、地域の人々等の協力を得ながら自然観察や栽培・飼育など五感を使って自然にふれあう体験型環境学習を市立全28小学校で実施している。</p> <p>2 小学校5年生（自然学校） 平成20年度まで5泊6日であったが、平成21年度より4泊5日の活動を1回実施するとともにその事前、事後の体験活動を充実させることとなった。学習の場を豊かな自然の中へ移し、平素の学校生活では体験できない様々な活動を行うことにより、心身ともに調和のとれた健全な児童の育成を図る。そのため、児童が集団での宿泊や生活を通して人間的なふれあいを深め、自然とのふれあいや地域社会への理解を深める活動を年間計画に位置づけて市立全28小学校で実施している。</p>																
	SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
			○														
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.68	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00					
30決算		46,424	8,675	55,099	22,051	0	0	33,048	再任用	0.00	その他	0.00					
01当初予算		46,846	8,289	55,135	22,252	0	0	32,883	任期付	0.10	合計	0.78					
02当初予算		47,713	8,289	56,002	22,624	0	0	33,378									
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額								
	委託料	小学校体験活動事業委託		46,846		報償費	講師謝礼		20,000								
						委託料	小学校体験活動事業委託		27,713								
合計(A)				46,846	合計(B)				47,713								
予算増減 (B)-(A)		867		主な理由	対象児童数(小学校5年生)の増加による増												

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校人権教育研究事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-012		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律			
	事業	小学校人権教育研究事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小学校・特別支援学校の教職員 人権尊重を基盤とする教育をより推進させるとともに教員の人権感覚・人権意識の高揚を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	参加者数	指定研究発表会の参加者数	令和2年度	人	250
事業内容	1 研究校を指定し、人権教育・道徳教育の研究を進め、研究成果を広く公開する。 研究指定校 H28 鳥羽小・錦浦小、H29 錦浦小・山手小、H30 山手小・谷八木小、R1 谷八木小 R2 和坂小				
	2 兵庫県人権教育研究大会東播磨大会・中央大会、全国人権教育研究大会に、小学校の校長や教員が参加する。 東播磨大会 H29 7月29日 加古郡稲美町、H30 7月28日 多可町、R1 7月27日 加東市、R2 7月23日 加西市 中央大会 H29 10月1日 加古川市、H30 9月30日 姫路市、R1 9月29日 豊岡市、R2 9月27日 淡路市 全国大会 H29 12月2-3日 鳥根県松江市、H30 11月17-18日 滋賀県大津市、R1 11月30日・12月1日 三重県津市 R2 10月31日・11月1日 新潟市				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○	○												

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	400	6,125	6,525	0	0	0	6,525	正規	0.69	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	403	5,859	6,262	0	0	0	6,262	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	405	5,859	6,264	0	0	0	6,264	任期付	0.10	合計	0.79

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修会参加旅費	1		報償費	研究指定講師謝金	100
	需用費	研修会参加資料代	2		旅費	研究会参加旅費	3
	委託料	研究指定委託	400		需用費	研修会参加資料代	2
					委託料	研究指定委託	300
	合計(A)				403	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)		2	主な理由	研究会参加旅費の増
-------------------------	--	---	-------------	-----------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校教育振興事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-013		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 14 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	中学校学習指導要領			
	事業	中学校教育振興事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立中学校の生徒・教職員 1 研究指定や各種研究会に参加することにより、教職員の資質向上を図る。 2 子どもたちが連合音楽会に参加することで、互いに合唱や演奏を聞き合い、音楽的情操を高める。 3 外国人講師を中学校に配置し、英語の授業が充実するよう教員を支援するとともに生徒の英語への興味・関心・意欲を高める。				
	成果指標				

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
外国人講師の指導が生徒の意欲を引き出しているか	ALTアンケート結果で「児童・生徒はALTの授業を楽しみにしていますか」という問いに対して「非常に良い」「良い」と答えた割合	令和2年度	%	90

事業内容	1 教科・総合的な学習の時間の充実のため、研究校を指定し、研究発表会等を実施する。 (1) 研究指定校 H30・R1 朝霧中 R1・2 衣川中 (2) 内容 ①教科指導等の理論研究及び研修 ②教科指導等の指導方法や指導形態の研究 ③生徒の発達段階や地域の実態に基づいた指導法の工夫 ④新学習指導要領の実施に向けた取り組み
	2 連合音楽会を実施する。 (1) 内容 ①合唱(文化発表会最優秀クラス、学年合唱、全体合唱) ②吹奏楽部演奏 ③演舞
	3 外国語指導助手(ALT)派遣業務により外国人講師を各中学校及び明石養護学校に派遣する。 (1) 外国人講師派遣時間数 H30 1,806時間 R1 1,820時間 R2 1,938時間(予定) (2) 配置時間数内訳(令和2年度) ①1学級あたり 中1 10時間、中2 10時間、中3 6時間、特別支援学級 3時間 計 1,938時間 ②1学校あたり 明石養護 14時間、明石学園 12時間、清水が丘学園 12時間 計 38時間 (3) 外国人講師数 16人(小学校含む)

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
			○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	20,034	6,975	27,009	0	0	0	27,009	正規	0.69	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	20,296	6,669	26,965	0	0	0	26,965	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	20,199	6,669	26,868	0	0	0	26,868	任期付	0.10	合計	0.79

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	各種教育関連事業委託 外国語指導業務委託	18,897		報償費	研究指定講師謝金	60
負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金	1,399	委託料	各種教育関連事業委託	19,004		
			負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金	1,135		
合計(A)			20,296	合計(B)			20,199

予算増減(B)-(A)	-97	主な理由	校長会等各種負担金の減
-------------	-----	------	-------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	トライやる・ウィーク推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-014		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 10 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	兵庫県教育委員会交付金交付要綱「地域に学ぶトライやる・ウィーク推進補助」			
	事業	トライやる・ウィーク推進事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立中学校及び明石養護学校の2年生の生徒・教職員
 思春期にある中学生が地域や自然の中で、生徒の主体性を尊重した様々な体験を通して、豊かな感性や創造性などを自ら高めたり、自分なりの生き方を見つけることができるよう支援する。
 知育に偏りがちな教育を是正するとともに、地域に学び、共に生きる心や感謝の心を育み、自律性を高めていく。また、この活動によって学校・家庭・地域三者の連携を推進し、地域の子どもは地域で育てるという観点と教育支援を活性化させる。

事業の目的・目標	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	参加生徒にとって充実した活動であったか	アンケートで生徒が「この期間は充実していたか」という問いに対して「はい」と答えた割合	令和2年度	%	100
	市民は今後も続けた方がよいと考えているか	保護者が「トライやる・ウィーク」のような活動の機会があれば「参加させたい」と答えた割合	令和2年度	%	90

事業内容

- 参加生徒数 市内13中学校2年生・明石養護学校中学部2年生 2,428人
- 実施日 令和元年6月3日(月)～6月7日(金)【予定】令和2年6月1日(月)～6月5日(金)
- 市推進協議会において、各校区の推進委員会の組織化の支援、事業所の開拓、家庭及び地域社会の連携や市民への啓発など円滑な推進を支援する。
- 各学校では中学1年生時から「トライやる・ウィーク」に関する事前学習を行い、生徒の希望や保護者の思いを十分把握した上で、事業所の調整を図る。
- 保護者・高齢者等の地域の人々や、企業・施設等の関係者が指導ボランティアとなり、生徒の活動に対する指導や支援に当たる。
- トライやる・ウィーク展 より多くの方に周知するため、平成27年度より会場を市役所ロビーからイオン明石大久保海の広場2階デッキへ変更した。
 平成28年度 土・日も含め期間を6日間に延長した。
 平成29年度 トライやる・ウィーク20年目の取組として、あかし市民図書館でも展示を行った。
 平成30年度 本事業のさらなる啓発をねらい、展示会場をあかし市民広場へ変更して実施した。(あかし市民広場の規則により、期間は5日間)
 令和元年度 平成30年度と同様、あかし市民広場で実施(8月1日～8月5日の5日間)
 令和2年度 令和元年度と同様、あかし市民広場で実施予定(8月7日～8月11日の5日間)

gatu																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○				○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ア/バ/ハ	再任用	その他
30決算	15,160	6,975	22,135	10,200	0	0	11,935	正規	0.64	ア/バ/ハ	0.00
01当初予算	15,820	6,669	22,489	10,650	0	0	11,839	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	15,160	6,669	21,829	10,200	0	0	11,629	任期付	0.10	合計	0.74

区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
委託料	トライやる・ウィーク推進事業委託	15,820		報償費	講師謝金	454
				委託料	トライやる・ウィーク推進事業委託	14,706
合計(A)		15,820		合計(B)		15,160

予算増減(B)-(A)	-660	主な理由	対象生徒数(中学校2年生)の減少による減
--------------------	------	-------------	----------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 中学校人権教育研究事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-015													
		予算所管課		教育委員会事務局学校教育課														
		連絡先		(078)918-5055														
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課														
	款	教育費		連絡先														
	項	中学校費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度											
	目	教育振興費		根拠法令・要綱等 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律														
	事業	中学校人権教育研究事業																
施策分野		2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法														
個別計画		あかし教育プラン		直営	○	補助・助成	その他											
		委託	○	指定管理														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	明石市立中学校・特別支援学校の教職員 人権教育を基盤とする教育をより推進させるとともに教員の人権感覚・人権意識の高揚を図る。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値											
	参加者数	指定研究発表会の参加者数			令和2年度	人	50											
事業内容	<p>1 研究校を指定し、人権教育・道徳教育の研究を進め、研究成果を広く公開する。 研究指定校 H27・28 錦城中、H29・30野々池中、R1・R2 魚住中</p> <p>2 兵庫県人権教育研究大会東播磨大会・中央大会、全国人権教育研究大会に、中学校の校長や教員が参加する。 東播磨大会 H29 7月29日 加古郡稲美町、H30 7月28日 多可町、R1 7月27日 加東市、R2 7月23日 加西市 中央大会 H29 10月1日 加古川市、H30 9月30日 姫路市、R1 9月29日 豊岡市、R2 9月27日 淡路市 全国大会 H29 12月2・3日 鳥根県松江市、H30 11月17・18日 滋賀県大津市、R1 11月30日・12月1日 三重県津市、R2 10月31日・11月1日新潟市</p>																	
	SDGs(17の目標)																	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
				○	○													
	事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.69	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00						
30決算		200	6,125	6,325	0	0	0	6,325	再任用	0.00	その他	0.00						
01当初予算		215	5,859	6,074	0	0	0	6,074	任期付	0.10	合計	0.79						
02当初予算		205	5,859	6,064	0	0	0	6,064										
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額									
	旅費	研修会参加旅費		13		報償費	研究指定講師謝礼		50									
	需用費	研修会参加資料代		2		旅費	研究会参加旅費		3									
	委託料	研究指定委託		200		需用費	研修会参加資料代		2									
						委託料	研究指定委託		150									
合計(A)				215	合計(B)				205									
予算増減 (B)-(A)		-10		主な理由	研究会参加旅費の減													

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援学校教育振興事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-016			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	特別支援学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度		
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	学校教育法 障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について(通知) 障害者差別解消法				
	事業	特別支援学校教育振興事業		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		委託	<input type="radio"/>	指定管理			
個別計画	あかし教育プラン							

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石養護学校在籍児童・生徒並びに教職員
 1 明石養護学校において、肢体不自由の児童生徒がその特性及び個別のニーズに対する適切な支援や医療的ケアを受け、共に学ぶことにより、一人一人にたくましく生きる力を育成する。
 2 教職員が機能回復訓練等について研修を行い、専門性の向上を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
明石養護学校在籍者数	明石養護学校は本市における唯一の市立特別支援学校である。医療的ケアが必要な児童・生徒が73%在籍している。	令和2年度	人	26
明石養護学校で通学補助が必要な児童生徒数	明石養護学校に在籍する児童生徒で、自家用車がない等、保護者による送迎が困難な児童生徒の通学に対する補助を行う。	令和2年度	人	8

事業内容

- 明石養護学校における研修会等や肢体不自由療育キャンプを実施する。
 肢体不自由療育キャンプ 場所 明石養護学校
 H30 平成30年7月23日～25日実施 参加児童生徒 26名 スーパーバイザー 6名配置
 R1 令和元年7月25日～27日実施 参加児童生徒 24名 スーパーバイザー 7名配置
 R2 令和2年7月21日～23日実施予定 参加予定児童生徒 26名 スーパーバイザー 7名配置予定
- タクシー等借り上げにより、児童生徒の校外学習時の移動手段を確保する。
- 保護者による送迎が困難な児童生徒の通学に対する補助を行う
 H30 4名 R1 5名 R2 8名(予定)
- 医療的ケアの登録研修機関として、3号研修会等の企画・運営、県の障害福祉課との連絡調整を行う。
 (基本研修) H30 4月 7日、14日実施 場所 明石養護学校、兵庫県立大学看護学部
 R1 4月13日、20日実施 場所 明石養護学校で実施
 R2 4月11日、18日実施予定 場所 明石養護学校で実施予定
- 医療的ケア運営協議会において、対象の児童生徒及び教職員の現状を把握し、より適切な医療的ケアを実施し、指導医研修とともに充実させた内容にすることで、児童生徒の安全性を確保し、保護者のニーズに応える。
 H31 5月21日、H31 2月18日 明石市医療的ケア連絡協議会実施 指導医訪問研修 2回実施
 R1 5月20日、R2 2月17日 明石市医療的ケア連絡協議会実施 指導医訪問研修 2回実施
 R2 5月18日、R3 2月15日 明石市医療的ケア連絡協議会実施予定 指導医訪問研修 2回実施予定

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.86	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30決算	7,188	7,310	14,498	4,840	0	0	9,658	正規	0.86	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	11,678	6,966	18,644	5,130	0	0	13,514	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	13,741	6,966	20,707	5,349	0	0	15,358	任期付	0.00	合計	0.86

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	研修会講師謝金等	260		報償費	研修会講師謝金等	590
旅費	看護介助員旅費 修学旅行等引率旅費 講師旅費	180	旅費	看護師・医師旅費 修学旅行等引率旅費 講師旅費	310		
役務費	車椅子等運搬用トラック借り上げ料、看護師保険料	97	役務費	車椅子等運搬用トラック借り上げ料	70		
委託料	肢体不自由児療育キャンプ委託	407	委託料	肢体不自由児療育キャンプ委託	157		
使用料及び賃借料	校外活動タクシー等借り上げ料	700	使用料及び賃借料	校外活動タクシー等借り上げ料	480		
負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金 通学補助	10,034	負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金 通学補助	12,134		
合計(A)			11,678	合計(B)			13,741

予算増減(B)-(A)	2,063	主な理由	児童生徒通学補助金の増
--------------------	-------	-------------	-------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援学校交流・体験チャレンジ事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-017	
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課			
		連絡先	(078)918-5055			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	特別支援学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度
	目	教育振興費	根拠法令 ・要綱等	兵庫県教育委員会補助金要綱「特別支援学校交流・体験チャレンジ事業」		
	事業	特別支援学校交流・体験チャレンジ事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン	委託	<input type="radio"/>	指定管理		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立明石養護学校の小学部高学年・中学部の児童生徒
 自然とのふれあいや集団生活等の経験を通して、豊かな心情や社会性を養うとともに、障害の状況を改善または克服しようとする知識、技能や習慣の一層の育成、自立の促進を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
自然体験活動への参加者数	明石養護学校に在籍する児童生徒の中で、自然体験活動に参加した人数	令和2年度	人	12

事業内容

対象児童・生徒(明石養護学校小学部高学年、中学部)が県内施設において、1泊2日で自然体験等の活動を実施する。

H30 活動期間	平成30年5月28日、29日	活動場所	神戸市しあわせの村	参加児童生徒数	14名
R1 活動期間	令和元年5月27日、28日	活動場所	神戸市しあわせの村	参加児童生徒数	9名
R2 活動期間	令和2年6月23日、24日	活動場所	神戸市しあわせの村	参加予定児童生徒数	12名

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	235	4,845	5,080	100	0	0	4,980	正規	0.57	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	235	4,617	4,852	100	0	0	4,752	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	450	4,617	5,067	100	0	0	4,967	任期付	0.00	合計	0.57

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2 年度 当初 予算 事業 費 明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	特別支援学校交流・体験チャレンジ事業委託	235			報償費	看護師謝礼
				委託料	特別支援学校交流・体験チャレンジ事業委託	390	
	合計(A)		235		合計(B)		450

予算増減 (B)-(A)	215	主な理由	特別支援学校交流・体験チャレンジ事業委託料の増
-----------------	-----	------	-------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校体育一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-020		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領			
	事業	学校体育一般事務事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立幼・小・中・高等学校及び養護学校における体育・スポーツ活動の活性化のために、水泳の授業等において、プールの水質維持管理及び安全な指導を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	プール管理講習会参加者数	幼・小・中・高等学校及び養護学校の教職員及びPTA・スポーツクラブ21運営委員会関係者の参加者数	令和2年度	人	150
事業内容	1 学校水泳プールの衛生・安全管理のために、プール管理講習会の開催。 参加者数 H30:168名、R1:128名、R2:150名(予定)				
	2 学校水泳プール用薬品の購入及び学校水泳プール水質検査を実施。(水質検査は、シーズン中2回実施)				
	3 部活動指導員の配置数(学校名・対象クラブ) R1:2名(錦城中学校・男子ソフトテニス部、大久保中学校・卓球部)				
	SDGs(17の目標)				

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	6,992	2,720	9,712	0	0	0	9,712	0.32	0.00	0.00
01当初予算	13,733	2,592	16,325	1,997	0	0	14,328	0.00	0.00	0.00
02当初予算	7,888	2,592	10,480	1,997	0	0	8,483	0.00	0.00	0.32

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	プール管理講習会講師謝礼、部活動指導員謝礼、研修会講師謝礼	6,005		報償費	プール管理講習会講師謝礼、部活動指導員謝礼、研修会講師謝礼	45
旅費	職員旅費、部活動指導員旅費	423	旅費	職員旅費、部活動指導員旅費	43		
需用費	学校プール用薬品	6,455	需用費	学校プール用薬品、講師お茶代	6,905		
役務費	プール水質検査手数料	850	役務費	プール水質検査手数料	895		
合計(A)			13,733	合計(B)			7,888

予算増減(B)-(A)	-5,845	主な理由	会計年度任用職員(部活動指導員)の報酬を教育委員会総務課へ移管したことによる減
--------------------	--------	-------------	-----------------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校体育関係団体助成事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-021			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領				
	事業	学校体育関係団体助成事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立中学校及び高等学校の運動部活動等を通じて、生徒の健全育成を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
運動部入部率	運動部入部者数 / 在籍生徒数	令和2年度	%	70

事業内容
 中学校体育連盟及び高等学校体育連盟への負担金・分担金を支出し、活動を支援する。

- 県・東播磨地区中学校体育連盟分担金(生徒1人あたり230円)
 市内中学校運動部入部率
 H30:69%、R1:68%、R2:70%(予定)
- 兵庫県高等学校体育連盟負担金(生徒1人あたり60円、部活数×1,800円)
- 部活動のあり方検討委員会の設置及び開催

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	1,797	2,850	4,647	0	0	0	4,647	0.32	0.00	0.00
01当初予算	4,373	2,727	7,100	0	0	0	7,100	0.00	0.00	0.00
02当初予算	2,367	2,727	5,094	0	0	0	5,094	0.05	0.00	0.37

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	部活動のあり方検討委員会謝金	299		報償費	部活動指導員研修会講師謝礼	270
	旅費	部活動のあり方検討委員会旅費	30		旅費	部活動指導員研修会旅費、部活動指導員大会引率旅費	18
	需用費	委員会お茶代	10		需用費	委員会お茶代	10
	負担金補助及び交付金	県・東播磨中体連分担金、県高体連分担金、県中体連研究大会分担金、県中総体助成金、全中総体負担金	4,034		負担金補助及び交付金	県・東播磨中体連分担金、県高体連分担金	2,069
	合計(A)				4,373	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-2,006	主な理由	全国総体等に係る助成金・負担金の減
-------------	--------	------	-------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校体育研究助成・教員実技研修事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-022			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領				
	事業	学校体育研究助成・教員実技研修事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立幼・小・中学校園の体育科教育の充実を図るとともに、実技研修を通して教職員の資質・指導力の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
研究指定校数	幼・小・中学校の実施校園数	令和2年度	校園数	3	
事業内容	幼稚園・小学校で（運動遊び・水泳）実技講習会、幼稚園・小学校・中学校で体育科研究授業及び研究発表会を開催し、教員の資質能力の向上につながる事業を実施。				
	【幼・小・中学校体育研究事業指定校】				
	H30 大蔵中学校、高丘西幼稚園				
	R1 野々池中学校、高丘西幼稚園 R2 野々池中学校、小学校・幼稚園については現在調整中				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	562	2,720	3,282	0	0	0	3,282	0.32	0.00	0.00
01当初予算	674	2,592	3,266	0	0	0	3,266	0.00	0.00	0.00
02当初予算	679	2,592	3,271	0	0	0	3,271	0.00	0.00	0.32

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	実技研修・熱中症対策講習会・遊具の安全点検講習会等講師謝礼	120		報償費	実技研修等講師謝金、研究指定講師謝金	270
	旅費	体力づくり、全国研究発表会旅費等	60		旅費	全国研究発表会、県総体旅費等	65
	需用費	実技講習会用消耗品	9		需用費	実技講習会用消耗品	9
	委託料	幼・小・中学校体育科研究事業委託	450		委託料	幼・小・中学校体育科研究事業委託	300
	使用料及び賃借料	実技講習会会場冷房代	25		使用料及び賃借料	実技講習会会場冷房代	25
	負担金補助及び交付金	全国学校体育研究大会出席負担金	10		負担金補助及び交付金	全国学校体育研究大会出席負担金	10
	合計(A)				674	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	5	主な理由	県総体開会式参加による旅費の増
-------------	---	------	-----------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校体育行事開催事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-023		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領			
	事業	学校体育行事開催事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立中学校に在籍する児童生徒における中学校総合体育大会・新人体育大会等を開催し、中学校の体育・スポーツ活動の活性化を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
近畿・全国総体出場者数	近畿・全国大会へ出場する選手・監督の数	令和2年度	人数	100
全国高校総体出場者数	全国大会へ出場する選手・監督の数	令和2年度	人数	30

事業内容

毎年開催
 1 明石市中学校総合体育大会の開催(6月)
 2 明石市中学校新人体育大会の開催(9月)

出場者数
 近畿全国中学校総合体育大会 H30:105名、R1:103名、R2:100名(見込)
 全国高等学校総合体育大会 H30:49名、R1:39名、R2:30名(見込)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	2,420	2,720	5,140	0	0	0	5,140	正規	0.32	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	2,627	2,592	5,219	0	0	0	5,219	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	2,614	2,592	5,206	0	0	0	5,206	任期付	0.00	合計	0.32

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	各種大会審判・救護員・看護師謝礼	1,171		報償費	各種大会審判・救護員・看護師謝礼	1,171
旅費	東播磨・県中体連打合せ会議に係る旅費	9	旅費	東播磨・県中体連打合せ会議に係る旅費	9		
需用費	各種大会に係る消耗品、プログラム・賞状印刷費、役員お茶代	833	需用費	各種大会に係る消耗品、プログラム・賞状印刷費、役員お茶代	846		
役務費	審判員保険料	64	役務費	審判員保険料	64		
使用料及び賃借料	各種大会・激励会会場使用料、競泳用タッチ板借上料	550	使用料及び賃借料	各種大会会場使用料、競泳用タッチ板借上料	524		
合計(A)			2,627	合計(B)			2,614

予算増減(B)-(A)	-13	主な理由	施設使用料の減
--------------------	-----	-------------	---------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	あかしっ子元気・体力アップ推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-024		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領			
	事業	あかしっ子元気・体力アップ推進事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託	○ 指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立小・中学校に在籍している児童
 子どもたちが体を動かす楽しさや心地よさを味わうことができるようにするとともに、体力の向上を図り、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てる。また、児童生徒の体力・運動能力向上に向けた研修会を実施し、教職員の資質向上を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
スポーツ教室参加者数	夏季休業日中に開催するスポーツ教室への参加者数	令和2年度	人	200
教職員研修会参加者数	あかしっ子体力向上指導者研修会への参加者数	令和2年度	人	50

事業内容
 児童の心身の成長につながる体力アップの事業。

平成30年度 新体力テストの数値的向上を目指した取り組み（一校一実践の取組）
 にこにこスポーツチャレンジ教室の実施（4会場） 201名
 あかしっ子体力向上事業（全児童にチャレンジシールの配布）
 教職員研修会実施 50名

令和元年度 新体力テストの数値的向上を目指した取り組み（一校一実践の取組）
 フレンドリースポーツ（旧：にこにこチャレンジ教室）の実施（4会場） 166名
 あかしっ子体力向上事業（全児童にチャレンジシールの配布）
 教職員研修会実施 43名

令和2年度 新体力テストの数値的向上を目指した取り組み（一校一実践の取組）
 にこにこスポーツチャレンジ教室の実施（4会場） 200名（見込み）
 あかしっ子体力向上事業（全児童にチャレンジシールの配布）
 教職員研修会実施 50名（見込）

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	891	2,935	3,826	0	0	0	3,826	正規	0.33	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	891	2,808	3,699	0	0	0	3,699	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	891	2,808	3,699	0	0	0	3,699	任期付	0.05	合計	0.38

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							令和元年度当初予算事業費明細
合計(A)			891	合計(B)			891

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校保健一般事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-025	
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課			
		連絡先	(078)918-5055			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法		
	事業	学校保健一般事務事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理	

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 学校保健をつかさどる担当職員、学校医等、保健指導に関する最新の動きや知識を習得し、資質の向上を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
全国規模の研究大会に参加した数	保健指導に関する国の方針や最新の動きや知識を習得し、その内容を各学校の養護教諭等に周知するために全国規模の研究大会に参加した数	令和2年度	回	2回

事業内容
 全国学校保健研究大会(毎年1回)や全国学校歯科保健研究大会(毎年1回)に校医、担当職員を派遣し、保健指導に関する国の方針、法改正など最新の動きや知識を習得し、その内容を各学校の養護教諭等に周知する。

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	417	3,370	3,787	0	0	0	3,787	正規	0.32	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	466	3,267	3,733	0	0	0	3,733	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	434	3,267	3,701	0	0	0	3,701	任期付	0.25	合計	0.57

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	職員旅費、全国学校保健研究大会等旅費	180		180	旅費	職員旅費、全国学校保健研究大会等旅費
需用費	学校保健一般に係る消耗品費	231	231	需用費	学校保健一般に係る消耗品費	230	
使用料及び賃借料	学校保健協議会等会場使用料	26	26	使用料及び賃借料	学校保健協議会等会場使用料	26	
負担金補助及び交付金	全国学校保健研究大会、全国学校歯科保健研究大会等出席負担金	29	29	負担金補助及び交付金	全国学校保健研究大会等出席負担金	24	
合計(A)			466	合計(B)			434

予算増減(B)-(A)	-32	主な理由	全国大会開催地変更に伴う旅費の減
-------------	-----	------	------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校保健管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-026		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法、独立行政法人日本スポーツ振興センター法			
	事業	学校保健管理事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）						
	<small>本市児童、生徒、幼児、保護者及び教職員 1 児童、生徒、保護者及び教職員に飲酒、喫煙を含む薬物の乱用、性に関する問題及びがん教育の推進など、正しい知識の普及と健康を管理する資質や能力を高め、実践力を身に付けさせる。 2 幼児、児童、生徒及び職員員の健康の保持増進を図る。 3 学校管理下での事故などが原因で死傷した園児、児童、生徒に対する災害給付金の支給のための補助を行う。</small>						
	成果指標						
	指標名	考え方・定義・式		目標年次	単位	目標値	

	薬物乱用防止教育・エイズ教育(性教育)に係る講演会等の実施回数及び校数	制度を利用して自主的に開催された講演会等の回数(校数)	令和2年度	回(校)	24校
--	-------------------------------------	-----------------------------	-------	------	-----

事業内容	1 学校園医を委嘱
	2 明石市薬物乱用防止教育・エイズ教育(性教育)推進協議会に委託し、学校園で講演会等を開催(令和元年度より幼稚園は対象外) 実施校園数 H30:36校園、R1:20校、R2:24校
	3 学校管理下における児童生徒等の災害を対象とする、独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づく災害共済給付制度に加入
※本事業は、平成23年度まで体育保健課が所管していたが、組織改正により平成24年度より学校教育課、学校管理課が分割して所管している。	

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○	○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
30決算	132,966	3,370	136,336	0	0	11,032	125,304	正規	0.32	アルバイト	0.00
01当初予算	137,836	3,267	141,103	0	0	10,482	130,621	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	139,588	3,267	142,855	0	0	10,646	132,209	任期付	0.25	合計	0.57

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	学校園医報酬	106,500		報酬	学校園医報酬	107,667
	役務費	学校園のハチの巣等撤去	330		役務費	学校園のハチの巣等撤去	330
	委託料	薬物乱用防止教育・エイズ教育(性教育)推進事業委託、学校園樹木害虫防除業務委託	6,540		委託料	各種委託事業料	6,540
	負担金補助及び交付金	日本スポーツ振興センター共済掛金、学校保健会・保健主事会・養護教諭研究協議会分担金	24,466		負担金補助及び交付金	日本スポーツ振興センター共済掛金、各種分担金	25,051
	合計(A)				137,836	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	1,752	主な理由	学校園医報酬の増
--------------------	-------	-------------	----------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	児童・生徒・教職員健康診断事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-027		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法			
	事業	児童・生徒・教職員健康診断事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成		その他
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 本市児童、生徒、幼児、教職員等に健康診断等を実施し、健康保持増進を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
結核対策委員会開催数	結核対策に取り組むために、明石市結核対策委員会を開催した回数	令和2年度	回	3回

事業内容

1 学校保健安全法に基づき児童、生徒、幼児、教職員等の定期健康診断を実施する。
 (1) 定期健診実施児童生徒幼児数 H30:26,591人、R1:26,948人、R2:27,700人(予定)
 (2) 健康診断実施教職員等数 H30:1,273人、R1:1,159人、R2:1,240人(予定)

2 学校保健安全法に基づき、就学時健康診断を行う。
 (1) 就学時健康診断実施人数 H30:2,862人、R1:2,800人(予定)、R2:2,800人(予定)

3 市立児童生徒結核対策委員会を通じて、結核検診の実施状況や新たな結核対策について協議し、学校、校医と連携し、結核対策に取り組む。
 (1) 結核対策委員会開催数H30:3回、R1:2回、R2:3回(予定)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	42,029	3,240	45,269	0	0	0	45,269	0.32	0.00	0.00
01当初予算	47,716	3,132	50,848	0	0	0	50,848	0.00	0.00	0.00
02当初予算	49,264	3,132	52,396	0	0	0	52,396	0.20	0.00	0.52

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	報酬		結核対策委員会委員報酬		120	報酬	
旅費		結核対策委員旅費	15	旅費		結核対策委員旅費	15
需用費		健康診断用消耗品・印刷費・医薬品等	1,081	需用費		健康診断用消耗品・印刷費・医薬品等	1,084
委託料		健康診断業務委託、健康診断用検診器具滅菌消毒委託等	46,500	委託料		健康診断業務委託、健康診断用検診器具滅菌消毒委託等	48,045
合計(A)			47,716	合計(B)			49,264

予算増減 (B)-(A)	1,548	主な理由	各診断委託料の消費税の増
-----------------	-------	------	--------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校園指導事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002500-001	
		予算所管課	教育委員会事務局児童生徒支援課			
		連絡先	(078)918-5096			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	教育基本法 学校教育法 明石市教育委員会事務局事務分掌規則		
	事業	学校園指導事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立小・中・特別支援学校・高等学校の教職員、児童・生徒の生徒指導・不登校対策等における教職員の資質向上を図り、生徒指導の積極的、かつ円滑な推進を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

1 中学校生徒指導研究指定の実施
 (1) 明石市立中学校生徒指導研究協議会に委託し研究会の実施。
 (2) 令和2年度・令和3年度の2年間は、魚住東中学校を研究校に指定し、生徒指導の研究を実施。

2 市立小・中・特別支援・高等学校(43校)における生徒指導の充実。
 校区内パトロール、巡回補導、生徒指導研修会の実施等。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	4,204	13,485	17,689	0	0	0	17,689	正規	1.35	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	4,325	13,560	17,885	0	0	0	17,885	再任用	0.75	その他	0.00
02当初予算	4,150	13,560	17,710	0	0	0	17,710	任期付	0.00	合計	2.10

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費 行政視察旅費	129		報償費	生徒指導研究指定に係る講師 謝礼	60
需用費	課運営経費等	294	旅費	近接地旅費 行政視察旅費	129		
委託料	児童・生徒指導委託料、中学校 生徒指導研究指定委託料	3,725	需用費	課運営経費等	294		
使用料及び賃 借料	コピー機使用料	177	委託料	児童・生徒指導委託料、中学校 生徒指導研究指定委託料	3,490		
			使用料及び賃 借料	コピー機使用料	177		
合計(A)			4,325	合計(B)			4,150

予算増減 (B)-(A)	-175	主な理由	児童・生徒指導委託料の減
-----------------	------	------	--------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名		不登校対策事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002500-002										
				予算所管課	教育委員会事務局児童生徒支援課												
				連絡先	(078)918-5096												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課													
	款	教育費		連絡先													
	項	教育総務費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明										
	目	事務局費		根拠法令・要綱等	教育基本法 学校教育法 義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律 明石市教育委員会事務局事務分掌規則												
	事業	不登校対策事業															
施策分野	2 教育・文化分野		実施方法	直営	○	補助・助成											
	2-2 青少年の健全育成			委託		指定管理											
個別計画	あかし教育プラン																
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	明石市立小・中・特別支援学校の児童生徒における不登校の未然防止や早期発見・早期対応の促進、学校への支援等により、不登校の解消をめざす。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値										
長期欠席児童生徒数及び出現率	年間に30日以上欠席した児童生徒数(病気、経済的理由、不登校、その他を含む)			令和2年度	人(%)	全国の数値以下											
不登校児童生徒数及び出現率	不登校を理由に年間30日以上欠席した児童生徒数			令和2年度	人(%)	全国の数値以下											
事業内容	<p>1 不登校予防のための早期対応システム「A-TASS」の改善 大学と委託契約を締結し、平成20年度より「ストップ不登校あかし」として開始した当システムは、平成23年度からは連続欠席3日及び断続欠席7日の全児童生徒を対象とし、本市独自に運営している。平成30年度より、様式を一部改め、「A-TASS」(あかし再登校支援システム)に名称変更し、令和元年度は、更に迅速な対応が図れるよう、FAX送信は「こども理解シート(欠席連絡シート)」のみとし、必要に応じて当課主任SCを学校に派遣するなど、取組の更なる充実と学校現場の負担軽減を図り、令和2年度は、より迅速に、かつ、効果的な支援ができるよう改善を図ることとした。</p> <p>2 スクールカウンセラーの活用 (1) 県の派遣するスクールカウンセラーの配置(延人数) 平成30年度 拠点校20校(連携校21校) 18名配置 令和元年度 拠点校20校(連携校21校) 17名配置 令和2年度 拠点校20校(連携校21校) 17名配置予定 (2) 市費負担のスクールカウンセラーの配置 平成30年度 3校 3名配置、令和元年度 3校 3名配置 令和2年度 5校 3名配置</p> <p>3 明石市立小中養護学校不登校担当者を対象とした研修会を開催 不登校担当としての資質向上を図り、積極的な対応を促す。 参加者:平成30年度 130名、令和元年度 180名予定、令和2年度 130名予定</p> <p>4 市適応教室「もくせい教室」(市内2カ所)の運営 適応教室では、教育相談員と生徒指導相談員、学生スタッフであるメンタルフレンドが通所生に対し、自主学習や体験活動を中心に支援している。集団生活を通して社会性や自立心を育み、通所生の在籍校との密接な連携のもと、社会的自立に向けた支援を行っている。</p> <p>5 もくせいサテライト教室の実施 再登校支援事業「輝く瞳の集い」を、平成23年度からは「もくせいサテライト教室」と改めて実施している。 平成30年度実施回数 9回 / 参加延べ人数 150名 令和元年度実施回数 9回 / 参加延べ人数 150名予定 令和2年度実施回数 8回 / 参加延べ人数 120名予定</p> <p>6 生徒指導相談員の配置 問題行動や不登校等、生徒指導上の課題が多い市内全中学校及び市適応教室「もくせい教室」に生徒指導相談員を配置し、当該校の生徒指導体制の充実を図る。 配置人数:平成30年度 16名、令和元年度 16名配置、令和2年度 16名配置</p>																
	SDGs(17の目標)																
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
				○													
	事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和元年度人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	7/11/2	0.00					
30決算	9,758	65,865	75,623	0	0	0	75,623	2.95	7/11/1	0.00							
01当初予算	10,227	65,990	76,217	0	0	0	76,217	再任用	1.95	その他	25.00						
02当初予算	581	65,990	66,571	0	0	0	66,571	任期付	0.10	合計	30.00						
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額										
	報酬	明石市スクールカウンセラー、メンタルフレンド報酬	9,556		報償費	「不登校対策教職員研修」講師謝礼等	86										
	報償費	「不登校対策教職員研修」講師謝礼等	86		旅費	明石市スクールカウンセラー、生徒指導相談員研修旅費等	174										
	旅費	明石市スクールカウンセラー、生徒指導相談員研修旅費等	299		需用費	もくせい教室に係る費用、もくせいサテライト教室に係る費用	286										
	需用費	もくせい教室に係る費用、もくせいサテライト教室に係る費用	251		使用料及び賃借料	「不登校対策教職員研修」会場使用料等	30										
	使用料及び賃借料	「不登校対策教職員研修」会場使用料等	30		負担金補助及び交付金	適応指導教室連絡協議会負担金	5										
	負担金補助及び交付金	適応指導教室連絡協議会負担金	5														
合計(A)			10,227	合計(B)			581										
予算増減(B)-(A)	-9,646		主な理由	会計年度任用職員(明石市スクールカウンセラー等)の報酬を教育委員会総務課へ移管したことによる減													

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	いじめ対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002500-003	
		予算所管課	教育委員会事務局児童生徒支援課			
		連絡先	(078)918-5096			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	教育基本法 学校教育法 いじめ防止対策推進法 明石市教育委員会事務局事務分掌規則		
	事業	いじめ対策事業		実施方法	直営	○
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		委託		指定管理	
個別計画	あかし教育プラン					

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市内就学前児童、小中特別支援学校の児童・生徒、教職員及び保護者、一般市民 学校において、「いじめは絶対に許されない」という意識を育成し、あわせて、学校・家庭・地域が一体となり、いじめを許さない市民意識の高揚を図ることにより、いじめのない社会づくりをめざす。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
いじめ認知件数	市立小中学校における1校あたりの認知件数	令和2年度	件	前年度同程度
いじめ解決率	いじめを認知した件数のうち、解消または一定の解消が図られた件数の率	令和2年度	%	前年度同程度

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		30年度	01年度	02年度
児童生徒によるいじめ防止の取組	“いじめストップあかし”こども会議を開催し、市内小中学校児童・生徒代表がいじめ防止の取組を話し合い、以後の各校での積極的な取組を促す。	1回開催 86名参加	1回開催 86名参加	1回開催 86名参加
いじめ防止月間における取組	いじめ防止啓発作品展及び啓発作品表彰式の開催 いじめ防止を図るため、児童生徒等から、標語やポスターを募集し、優秀作品を展示し、表彰式を開催する。	応募数 標語 827 ポスター 115	応募数 標語 376 ポスター 120	応募数 標語 400 ポスター 120
「ネットいじめ」等ネットトラブル防止研修会	児童生徒や保護者等を対象に、インターネットの最新事情と対策に関する学習機会を提供し、ネット社会を正しく生きていく力を養う。	4幼稚園で開催	4幼稚園で開催	4幼稚園で開催
ニコニコあかし事業	市内の幼稚園・保育所等の園児を対象に、いじめ防止人形劇を上演し、相手を思いやる心を育てる。	13市立幼稚園・1市立こども園・5保育所で開催	13市立幼稚園・5保育所で開催	13市立幼稚園・1市立こども園・5保育所で開催

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00	
30決算	823	17,905	18,728	0	0	0	18,728	正規	1.25	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	883	17,975	18,858	0	0	0	18,858	再任用	0.70	その他	0.00
02当初予算	829	17,975	18,804	0	0	0	18,804	任期付	2.00	合計	3.95

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	ネットトラブルPTA研修謝金等	580		報償費	ネットトラブルPTA研修謝金等	580
旅費	“いじめストップあかし”こども会議児童生徒旅費	29	旅費	“いじめストップあかし”こども会議児童生徒旅費	29		
需用費	“いじめストップあかし”こども会議費用等	229	需用費	“いじめストップあかし”こども会議費用等	175		
役務費	いじめ防止月間横断幕設置費用	7	役務費	いじめ防止月間横断幕設置費用	7		
使用料及び賃借料	“いじめストップ”あかしこども会議会場使用料	38	使用料及び賃借料	“いじめストップ”あかしこども会議会場使用料	38		
合計(A)			883	合計(B)			829

予算増減 (B)-(A)	-54	主な理由	需用費(印刷製本費)の減
-----------------	-----	------	--------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	青少年健全育成事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	2005002500-005		
		予算所管課	教育委員会事務局児童生徒支援課				
		連絡先	(078)918-5096				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度	
	目	青少年育成センター費	根拠法令・要綱等	教育基本法 兵庫県青少年愛護条例 明石市教育委員会事務局事務分掌規則			
	事業	青少年健全育成事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>		
個別計画	あかし教育プラン		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内の園児・児童・生徒・保護者・教職員及び一般市民 地域や学校、関係機関との連携のもと、青少年の健全育成・非行防止を行うとともに、保護者・地域の大人たちが青少年の非行・被害防止についての関心を高め、見守り育てていく環境を醸成する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
青少年補導委員活動延べ人数	各地区青少年補導委員活動報告に基づく活動延べ人数により、地域における子どもたちに対する見守り、寄り添いなどの頻度を表す。	令和2年度	人	12,000	
研修会の参加者	あかし青少年非行防止研修会への参加者数	令和2年度	人	65	
事業内容	1 明石市青少年補導委員205名に対し、その謝金ならびに研修等に要する経費を負担することにより、街頭補導・環境浄化活動等を実施し、青少年の健全育成・非行防止に取り組んでいる。				
	2 中学校区ごとに組織する地区青少年愛護協議会と委託契約を結び、各地区における青少年の健全育成に向けて取り組んでいる。				
	3 兵庫県青少年補導委員連合会(平成30年度・令和元年度は、明石市が副会長)ならびに、兵庫県・近畿地区の青少年補導センター連絡協議会(兵庫県青少年補導センター連絡協議会では、平成26年度から令和元年度まで、明石市が副会長)との連携を深め、情報交換会や研修会を通して、青少年の健全育成の担い手である明石市青少年補導委員の資質向上と意識啓発を図っている。				
	4 7月、8月を非行防止強化期間と定め、平成25年度からは「あかし青少年非行防止実践発表会」を開催し、補導委員の研修を行った。平成29年度からは、「あかし青少年非行防止研修会」と名称を改め実施した。また、非行防止を呼びかける横断幕を庁舎に掲示している。				
	5 令和2年度においても、明石市青少年補導委員会並びに地区青少年愛護協議会、その他関係機関と連携・協力しながら、青少年の健全育成に努める。				
	6 令和2年度は、「ケータイ・スマホアンケート」を市内全小学校5・6年生、中学生全学年を対象に行い、その経年変化を追跡する。またその結果を分析し、課題を学校や家庭に周知しその解決を図る。				
	7 令和2年度も、昨年度同様、子どもたちが安心してネットを使用できる環境を守るため、ネット見守り活動に精通した専門家に依頼し、インターネット上の書き込み等の点検を行い、緊急性の高い場合は即時対応を行う。また、随時の見守り活動に加え、年間12回(月1回)の報告会を実施する。				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	9,942	34,275	44,217	0	0	0	44,217	正規	3.35	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	10,498	33,925	44,423	0	0	0	44,423	再任用	1.40	その他	0.00
02当初予算	10,493	33,925	44,418	0	0	0	44,418	任期付	0.70	合計	5.45

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	青少年補導委員報酬	8,610		報償費	青少年補導委員謝金	8,640
	報償費	ネット監視員(コンサルタント)、青少年補導委員研修講師謝金等	390		報償費	ネット監視員(コンサルタント)、青少年補導委員研修講師謝金等	360
	旅費	近接地旅費 研修会旅費	94		旅費	近接地旅費 研修会旅費	94
	需用費	育成センター運営経費等	225		需用費	育成センター運営経費等	220
	委託料	地区青少年愛護活動事業委託	988		委託料	地区青少年愛護活動事業委託	988
	その他	補導委員研修会使用料および役務費、負担金	191		その他	補導委員研修会使用料および役務費、負担金	191
	合計(A)				10,498	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-5	主な理由	需用費(消耗品費)の減
--------------------	----	-------------	-------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	みんなで子どもの安全を守る運動事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-001			
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課					
		連絡先	(078)918-5057					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度		
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	明石市市民の安全の推進に関する条例				
	事業	みんなで子どもの安全を守る運動事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	小学校、中学校、養護学校、幼稚園の児童、生徒、園児 地域ぐるみの子どもの安全対策を推進し、子どもたちにとって安全・安心な環境を確保する。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値													
	幼児児童生徒1人に対する見守り登録件数	より多くの保護者やスクールガード等に不審者情報メールを受信してもらうことで不審者に対する関心が高まり、犯罪への抑止力となり、事業効果の指標とする。	令和2年度	件	0.94													
スクールガード登録者数	スクールガード登録者数が、保護者や地域の人々の子どもの安全に対する意識の向上、並びに学校を含め安全な地域づくりにつながる指標とする。	令和2年度	人	5,000														
事業内容	<p>1 スクールガードあかし 各校区スクールガードによる校内及び通学路等での子どもたちの見守り活動及びあいさつや声かけ運動を実施している。 (登録者数は平成30年5月1日現在4,887人、令和元年5月1日現在4,617人)</p> <p>2 おれんじキャップの配付 スクールガードをはじめ子どもの見守り活動を行っている方に配付している。子どもたちから一目で認知でき、安心感を与えるとともに、不審者への犯罪の抑止力にもなっている。(配付総数は平成30年6月1日現在19,072個、令和元年6月1日現在20,852個)</p> <p>3 不審者情報メールの配信 学校園情報配信システムにより、不審者情報や学校園からの緊急連絡等を、希望する保護者の携帯電話へメール配信している。 (登録者数は平成30年6月1日現在22,770人、令和元年6月1日現在24,210人)</p> <p>4 防犯ブザーの配付 子どもの危険回避及び防犯意識の向上を図るため、全小学生(神大附属を含む)に防犯ブザーを配付している。 (購入個数は平成30年度4,000個、令和元年度3,000個)</p> <p>5 こども110番の家 子どもたちの通学路上で困ったときの駆け込み場所として、個人や商店等に登録と看板の掲示をお願いしている。地区青少年愛護協議会に管理運営を委託している。(設置箇所は平成30年3月31日現在2,601箇所、平成31年3月31日現在2,524箇所)</p> <p>6 防犯教室・防犯訓練の実施 児童や保護者、地域の方向けの防犯教室や、教職員対象の防犯訓練を行っている。 (平成30年度 52回 参加者2,740名、令和元年度 40回 参加者1,852名《令和2年2月1日現在》)</p> <p>7 「子ども安全の日」運動 毎月15日を「子ども安全の日」と定め、学校と地域が連携して安全に関する取り組みとして、施設の安全点検、通学路の安全点検、登校指導、下校指導、防犯ブザーの点検及び鳴動訓練などを実施する。</p> <p>8 その他 「明石市子どもの安全を守る地域連絡会議」の開催(市内4ブロックごと年2回)、「スクールガードあかし研修会」の開催(隔年実施)、「こども110番」自転車巡回プレート、「安全・安心パトロール」ステッカーの配付。</p>																	
	SDGs(17の目標)																	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
			○														○	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	6,550	15,965	22,515	0	0	0	22,515	正規	1.19	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	7,602	15,039	22,641	0	0	0	22,641	再任用	1.35	その他	0.00
02当初予算	7,161	15,039	22,200	0	0	0	22,200	任期付	0.25	合計	2.79

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	防犯ブザー等用品の配付 子ども安全の日啓発用経費	3,482		報償費	スクールガード研修会講師謝礼	30
委託料	こども110番の家設置管理委託料	540	需用費	防犯ブザー等用品の配付 子ども安全の日啓発用経費	2,880		
使用料及び賃借料	学校園情報配信システム賃借料	1,280	委託料	こども110番の家設置管理委託料	540		
負担金補助及び交付金	スクールガード活動補助金	2,300	使用料及び賃借料	学校園情報配信システム賃借料 スクールガード研修会会場使用料	1,611		
			負担金補助及び交付金	スクールガード活動補助金	2,100		
	合計(A)		7,602		合計(B)	7,161	

予算増減(B)-(A)	-441	主な理由	防犯ブザーの購入数を減らしたため
--------------------	------	-------------	------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校安全管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-002	
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課			
		連絡先	(078)918-5057			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法		
	事業	学校安全管理事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		実施方法	直営	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理	

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 小学校、養護学校、幼稚園の児童、園児 学校内の子どもたちの安全を確保する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
学校園への不審者侵入による子どもへの被害件数	被害の発生がないことが、最大の目的であり、指標とする。	毎年度	件	0

事業内容

1 学校警備員の配置
 (1)業務内容
 学校園への不審者侵入による子どもへの被害を防止し、校内及び校区内の安全性を確保するため、小学校及び養護学校に警備員を配置し、校門付近での常駐警備及び校内外（併設幼稚園を含む）の巡回警備を行う。
 (2)配置日
 明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則（昭和33年教育委員会規則第4号）第22条第1項に規定する授業を行わない日以外の日（年間約200日）
 (3)配置時間
 午前7時45分から午後5時まで

2 学校の安全対策事業
 (1)業務内容
 ①学校警備員の配置
 校門付近の常駐警備を基本とした各校1名配置とする。（年間約200日）
 ②防犯カメラ及びモニターの設置
 ・夜間撮影が可能な屋外用防犯カメラを小学校・幼稚園の全校門に設置する。映像は録画し、事後の確認を可能とする。
 ・モニターは小学校・幼稚園の職員室、警備ボックス等に設置する。
 ・「防犯カメラ作動中」等の看板等を掲示する。
 (2)事業実施校(実績)（平成30年度28校、令和元年度28校）
 （平成30年度）全校実施
 （令和元年度）全校実施

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○														○	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	94,039	7,759	101,798	0	0	0	101,798	0.79	0.00	0.00
01当初予算	104,341	8,204	112,545	0	0	0	112,545	0.40	0.00	0.00
02当初予算	104,981	8,204	113,185	0	0	0	113,185	0.15	1.34	1.34

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	小学校防犯カメラ等システム等修繕	700	需用費	小学校防犯カメラ等システム等修繕	700
委託料	学校警備員配置業務委託、警備員配置及び防犯カメラ等設置業務委託	103,641	委託料	学校警備員配置業務委託、警備員配置及び防犯カメラ等設置業務委託	104,281
合計(A)			合計(B)		
		104,341			104,981

予算増減(B)-(A)	640	主な理由	警備員配置日数の増及び、警備員1名あたりの単価上昇による委託料の増
-------------	-----	------	-----------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	成人の日記念行事事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-003	
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課			
		連絡先	(078)918-5057			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 28 年度
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	「成人の日」の行事について(S31.12.10文部省文部事務次官通達)		
	事業	成人の日記念行事事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	あかし教育プラン	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
成人となった市民を祝い励ますとともに、成人としての義務と責任の自覚を促す。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
式典参加率	成人式式典に対象者の多くが参加者することを事業成果の指標とする。	令和2年度	%	60

事業内容

1 式典内容
新成人等で構成する成人式実行委員会へ企画・運営を委託。

平成30年度(平成31年1月14日開催)
対象者 3,016人
参加者 約1,700人(約56%)
テーマ 「繋ぐ ～平成から次代～」
内容 新成人による舞台発表(新成人の抱負紹介ほか)、20年間の出来事をまとめたスライドショーの上映など

令和元年度(令和2年1月13日開催)
対象者 約2,943人
参加者 約1,700人(約58%)
内容 新成人代表のあいさつ、来場した新成人へのインタビュー、アトラクションとしての和太鼓演奏など

令和2年度(令和3年1月11日開催予定)
対象者 約3,000人(予定)
参加者 約1,700人(見込)

2 実施体制
市職員が従事するほか、警備会社へ警備業務の一部を委託するとともに、補導委員会等の協力団体や警察等の関係機関からの協力を得ている。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	3,183	6,430	9,613	0	0	0	9,613	0.45	0.00	0.00
01当初予算	3,886	5,920	9,806	0	0	0	9,806	0.65	0.00	0.00
02当初予算	3,752	5,920	9,672	0	0	0	9,672	0.00	0.00	1.10

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	事務用品・開催案内	332		需用費	事務用品・開催案内	302
役務費	成人式案内状発送等通信運搬費、イベント保険料	345	役務費	成人式案内状発送等通信運搬費、イベント保険料	241		
委託料	成人式関連事業・警備・会場設営等委託料	2,898	委託料	成人式関連事業・警備・会場設営等委託料	2,898		
使用料及び賃借料	市民会館使用料	311	使用料及び賃借料	市民会館使用料	311		
合計(A)			3,886	合計(B)			3,752

予算増減(B)-(A)	-134	主な理由	式典出欠確認用返信ハガキの廃止による減
-------------	------	------	---------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	社会教育団体振興事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-004			
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課					
		連絡先	(078)918-5057					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	社会教育法				
	事業	社会教育団体振興事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営		補助・助成		その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理			

事業の目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 社会教育団体である各PTAにおいて、子どもたちの健全な育成を目的とした社会教育活動を推進するため、リーダーの資質向上とともに、地域での取り組みの活性化を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
連合PTA主催研修参加率	連合PTA主催研修会により多くの会員等が参加することを事業成果の指標とする。	令和2年度	%	100

事業内容

1 人権教育やPTA活動に対する研修等を明石市連合PTAに委託して実施している。

2 実施内容
 (1) 人権教育リーダー研修会(年2回実施)
 (2) 実践発表会(毎年2月頃に実施)
 平成30年度発表校園 人権教育の部(鳥羽幼、神大附属小)、PTA活動の部(錦が丘幼、魚住小、野々池中)
 令和元年度発表校園 人権教育の部(和坂幼、藤江小)、PTA活動の部(錦浦幼、錦浦小、江井島中)
 令和2年度発表校園(予定) 人権教育の部(沢池幼、鳥羽小)、PTA活動の部(二見北幼、谷八木小、錦城中)
 (3) 幼稚園・小学校・中学校部会(各部年2回程度)
 各単位PTAの活動について情報交換し、担当校園長から助言・指導
 (4) 単位PTA人権教育等研修会(幼稚園28、小学校31、中学校13、計72団体)
 研修会、講演会、ビデオ学習会、福祉体験学習会等
 (5) 参加者数
 平成30年度 592人 令和元年度 668人 令和2年度 670人(見込)
 (6) 参加率(実参加者数 ÷ 参加予定数)
 平成30年度 100% 令和元年度 100% 令和2年度 100%(見込)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	1,530	5,555	7,085	0	0	0	7,085	1.03	0.00	0.00
01当初予算	3,093	12,763	15,856	0	0	0	15,856	0.80	0.00	0.00
02当初予算	2,044	12,763	14,807	0	0	0	14,807	0.60	2.43	2.43

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	日本PTA全国研究大会旅費、社会教育関係会議等旅費	225		旅費	PTA等社会教育関係会議等旅費	75
需用費	コピー用紙ほか事務用品等	226	需用費	コピー用紙ほか事務用品等	226		
委託料	PTA研修事業委託料、リソグラフ機器年間保守料	1,521	委託料	PTA研修事業委託料、リソグラフ機器年間保守料	1,521		
使用料及び賃借料	コピー使用料	205	使用料及び賃借料	コピー使用料	206		
負担金補助及び交付金	日本PTA全国研究大会運営補助金、研修負担金	816	負担金補助及び交付金	研修負担金	16		
備品購入費	パソコン購入	100					
合計(A)			3,093	合計(B)			2,044

予算増減(B)-(A)	-1,049	主な理由	日本PTA全国研究大会兵庫大会開催に伴う旅費及び補助金の減
--------------------	--------	-------------	-------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	子どもの読書活動推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-005	
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課			
		連絡先	(078)918-5057			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	子どもの読書活動の推進に関する法律 学校図書館法 文字・活字文化振興法		
	事業	子どもの読書活動推進事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	あかし教育プラン	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内に在住・在学のおおむね18歳までの子どもと子どもの読書活動を推進・支援する者を対象として、子どもが自ら読書に親しみ、読書習慣を身につけることを目指し、ことばを学び、感性を磨き、表現力を高め、感性や創造力など内面の世界を豊かにする子どもの読書活動を一層推進する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
学校図書館図書標準達成学校数	公立の義務教育諸学校の学校図書館の図書の整備を図る際の目標として文部科学省が設定した基準〔指標値=達成校数/小・中・養護学校数(42)〕	令和2年度	%	100
小・中学校図書館の貸出冊数	明石市立小・中学校図書館の合計貸出冊数	令和2年度	冊	500,000

事業内容

1 「第2期明石市教育振興基本計画」に基づく子どもの読書活動の推進
 (1) 学校等における読書活動の充実
 ① 蔵書等資料の充実
 ・小・中・養護学校の蔵書については、文部科学省の学校図書館図書標準冊数100%の維持、並びに内容の充実に努めるとともに、明石商業高等学校の蔵書の充実を図り、子どもの読書環境の向上を図る。
 平成30年度(購入冊数): 小学校 6,949冊(248冊/校)、中学校 3,919冊(301冊/校)、養護学校 66冊、明石商業高校 443冊
 令和元年度(購入予定): 小学校 7,800冊(279冊/校)、中学校 4,200冊(323冊/校)、養護学校 47冊、明石商業高校 400冊
 令和2年度(購入予定): 小学校 7,800冊(279冊/校)、中学校 4,200冊(323冊/校)、養護学校 47冊、明石商業高校 400冊
 ・小・中・養護学校及び明商図書館への新聞配備(平成26年度~)
 ・読書啓発のため、対象者別推薦図書ブックリストの配布を行う。

② 学校司書の配置
 ・学校図書館の利活用を図るため、小中学校に学校司書を配置する。
 令和2年度: 小中学校41校(14名 ※全校配置) (参考 R元年度: 小中学校41校(14名 ※全校配置)、H30年度: 小中学校24校(8名)、H29年度: 小中学校8校(3名))

③ ビブリオバトルの実施
 ・読書推進活動の一環として、児童・生徒の読解力、表現力、他者に対する理解力等の向上を図るため、中学校に加え、小学校でもビブリオバトルに取り組んでいく。

④ 読書バリアフリー環境の整備
 ・モデル校に音声読み上げ器を配備するなど、読書バリアフリー環境の充実を図る。

(2) 読書活動啓発行事等の開催
 ・子どもに伝えたい「本」感動大賞の実施(お薦めの本を紹介するオリジナルの「本の帯」や読み聞かせを受けた感想を表現した「一枚の絵」の募集を通じて、本に親しみ、創造力・表現力を身に付ける機会を提供する。代表作品(原本)等の展示を通じて読書活動の啓発・推進を図る。
 平成30年度: 「本の帯」1,820人、「一枚の絵」1,527人、計 3,347人応募
 令和元年度: 「本の帯」2,292人、「一枚の絵」1,942人、計 4,234人応募
 令和2年度: 「本の帯」と「一枚の絵」を合わせ、引き続き4,000人以上の応募を見込む。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○						○	○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.01	7.01	0.00
30決算	25,983	35,481	61,464	0	0	0	61,464	正規	2.01	7.01	0.00
01当初予算	27,016	43,381	70,397	0	0	1	70,396	再任用	1.00	その他	14.00
02当初予算	28,291	43,381	71,672	0	0	1	71,671	任期付	2.00	合計	19.01

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	イベント審査委員・司会謝礼 等	106	報償費	イベント審査委員・司会謝礼 等	106
需用費	学校図書館用図書・新聞購入、ブックリスト印刷、イベント表彰状等	22,378	需用費	学校図書館用図書・新聞購入、ブックリスト印刷、イベント表彰状 等	22,380
使用料及び賃借料	学校図書館システム使用料 等	4,435	使用料及び賃借料	学校図書館システム使用料 等	4,758
その他	出張旅費、学校司書研修旅費 等	97	備品購入費	学校図書館用図書・読書バリアフリー関連機器	900
			その他	出張旅費、学校司書研修旅費 等	147
合計(A)			合計(B)		
		27,016			28,291

予算増減(B)-(A)	1,275	主な理由	読書バリアフリー関連の備品購入費の増 等
-------------	-------	------	----------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 青少年活動促進事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-008												
		予算所管課		教育委員会事務局青少年教育課													
		連絡先		(078)918-5057													
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課													
	款	教育費		連絡先													
	項	社会教育費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明										
	目	青少年対策費		根拠法令・要綱等		兵庫県青少年愛護条例											
	事業	青少年活動促進支援事業															
施策分野		2 教育・文化分野		実施方法		直営		補助・助成	○	その他							
個別計画		2-2 青少年の健全育成				委託	○	指定管理									
個別計画		あかし教育プラン															
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	青少年の主体的な活動を促進するため、青少年団体の活動リーダー養成、活動啓発、支援を行い、青少年の健全育成を図る。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値									
事業内容	<p>1 青少年活動育成対策事業(青年活動の啓発、活性化を促進する事業)</p> <p>(1)実施方法 明石青少年連絡協議会に委託</p> <p>(2)活動内容 青少年活動促進事業、成人式会場での青少年活動PR、研修会の開催等</p> <p>2 青少年の集い事業</p> <p>(1)青少年を対象に、レクリエーション活動を通じた余暇の活用、仲間づくり、体力づくりを図る事業を実施する明石レクリエーション協会への活動助成 平成30年度 10事業 令和元年度 11事業 令和2年度 11事業(予定)</p> <p>3 スカウト活動事業</p> <p>講習会・訓練・キャンプ、クリーンアップなどのグループ活動、野外活動、社会奉仕活動を通じて、豊かな心を育み、自主性、社会性、積極性、創造力を養う事業を実施する明石スカウト本部への活動助成</p>																
	SDGs(17の目標)																
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○														
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.06	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00					
30決算		485	486	971	0	0	0	971	再任用	0.15	その他	0.00					
01当初予算		485	1,011	1,496	0	0	0	1,496	任期付	0.00	合計	0.21					
02当初予算		445	1,011	1,456	0	0	0	1,456									
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額								
	委託料	青少年活動育成対策事業委託		225		委託料	青少年活動育成対策事業委託		225								
	負担金補助及び交付金	明石スカウト活動及び明石レクリエーション協会活動補助		260		負担金補助及び交付金	明石スカウト活動及び明石レクリエーション協会活動補助		220								
	合計(A)					485	合計(B)		445								
予算増減 (B)-(A)		-40		主な理由	補助金交付額を活動規模に応じて見直したことによる減												

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	子ども育成活動推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-009		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 17 年度	
	目	青少年対策費	根拠法令・要綱等	兵庫県青少年愛護条例			
	事業	青少年活動促進支援事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営		補助・助成	○	その他
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 異年齢・異世代交流やスポーツなどを通じて、自主的な子ども会活動を促進し、青少年の健全育成を図る。また、安全で自由に文化活動やスポーツ活動などを楽しみながら経験できる場を提供し、多くの子どもが交流し親睦を深めるよう支援する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
子ども会の会員数	より多くの子どもが子ども会に加入することが、活動効果につながることから、指標とする。	令和2年度	人	4,500

事業内容

- 校区子ども会育成事業
仲間づくり、体力づくり、リーダー養成、勤労・福祉体験活動や社会参加の態度を培う活動などの事業の実施を各校区子ども会に委託する。
- 連合子ども会育成連絡協議会活動補助
子ども会活動の推進と発展のための指導者の養成及び研修、全市的なスポーツ活動及び文化活動（親子つり大会・オセロ大会など）等に対し助成する。
- 子ども会会員数
平成30年度 5,120人 令和元年度 4,740人 令和2年度 4,200人(見込)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	5,260	5,280	10,540	0	0	0	10,540	0.30	0.00	0.00
01当初予算	5,600	3,655	9,255	0	0	0	9,255	0.35	0.00	0.00
02当初予算	3,888	3,655	7,543	0	0	0	7,543	0.00	0.65	0.00

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	委託料		校区子ども会育成事業・子どもの健全活動イベント開催委託		4,792	委託料	
負担金補助及び交付金		明石市連合子ども会育成連絡協議会活動補助	808	負担金補助及び交付金		明石市連合子ども会育成連絡協議会活動補助	1,116
合計(A)			5,600	合計(B)			3,888

予算増減(B)-(A)	-1,712	主な理由	子どもの健全育成活動イベント「輝いて！あかしっ子まつり」の事業廃止による減
--------------------	--------	-------------	---------------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	少年自然の家運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-010		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 57 年度	
	目	少年自然の家費	根拠法令・要綱等	明石市立少年自然の家条例、同施行規則、地方自治法、明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例			
	事業	少年自然の家運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	指定管理	○		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 少年自然の家の運営やその事業展開により、仲間との集団宿泊生活や野外活動を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
少年自然の家利用者数	少年自然の家の年間利用者総数を施設運営の指標とする。	令和2年度	人	55,000
顧客満足度	利用者アンケート調査の総合評価における「大変満足」や「満足」を高めることを事業実施の指標とする。	令和2年度	%	94

事業内容

1 指定管理者による管理運営
 市民サービスの向上と施設の効率的な運営を図るため、平成19年度より指定管理者制度を導入
 (1) 指定管理料：80,220千円（平成30年度）、80,963千円（平成31年度）、81,706千円（令和2年度）
 (2) 指定管理者：特定非営利法人国際自然中学校（平成30年度より）
 (3) 指定期間：平成30年4月1日～令和3年3月31日（3年間）
 (4) 指定管理者に委託する業務
 ①施設の運營業務 ②貸館業務
 ③維持管理業務 ④自主事業の実施（近隣・地域との連携・協力を得て実施）
 (5) サービスの向上等の内容
 ①小規模団体（10人以上）の受け入れ
 ②応募者の多い自主事業の継続、新規事業の開催
 (6) 近隣住民との意見交換や懇談の場を設置し、友好的な関係を築く
 (7) 利用実績
 ①利用者人数 平成30年度 49,949人 令和元年度 52,500人（見込） 令和2年度 55,000人（見込）
 ②利用料収入 平成30年度 6,119,270円 令和元年度 7,000,000円（見込） 令和2年度 7,000,000円（見込）
 (8) 顧客満足度
 平成30年度 84% 令和元年度 94%（見込） 令和2年度 94%（見込）

2 指定管理業務の指導・監督等
 適切な管理運営がなされるよう、市は、指定管理者からの定期的な事業報告の内容について、確認・検証し、また随時に報告を求め、調査を行い、必要に応じて指導・助言を行う。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	その他
30決算	80,220	4,066	84,286	0	0	6,136	78,150	0.56	7人	0.00
01当初予算	80,963	4,886	85,849	0	0	7,016	78,833	0.10	1人	0.00
02当初予算	81,706	4,886	86,592	0	0	7,016	79,576	0.00	0人	0.66

区分(節)	内容	金額		令和2年度 当初予算 事業費 明細		区分(節)	内容	金額	
委託料	指定管理料	80,963				委託料	指定管理料	81,706	
合計(A)			80,963			合計(B)			81,706

予算増減 (B)-(A)	743	主な理由	指定管理料に係る消費税の増
-------------------------	-----	-------------	---------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 教育研修センター運営事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2007001000-001															
		予算所管課		教育委員会事務局あかし教育研修センター																
		連絡先		(078)918-5815																
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業所管課																
	款	教育費		連絡先																
	項	教育総務費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度													
	目	教育研修センター費		根拠法令 ・要綱等		教育基本法 地方公務員法 教育公務員特例法 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 あかし教育研修センター条例														
	事業	教育研修センター運営事業																		
施策分野		2 教育・文化分野		実施方法		直営	○	補助・助成	その他											
個別計画		あかし教育プラン				委託	指定管理													
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																				
○あかし教育研修センター 教職員が自分の資質能力を高めるため、有効に活用できる施設である。 ○最新の教育手法などの研究がなされ、教育に必要な情報が入手できるなど、教育に関する課題を解決するために役立つ施設である。																				
成果指標																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">指標名</th> <th style="width: 40%;">考え方・定義・式</th> <th style="width: 10%;">目標年次</th> <th style="width: 10%;">単位</th> <th style="width: 20%;">目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修室等の延べ利用人数</td> <td>施設として有効に活用されているか</td> <td>令和2年度</td> <td>人</td> <td>8,000</td> </tr> </tbody> </table>											指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	研修室等の延べ利用人数	施設として有効に活用されているか	令和2年度	人	8,000
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値																
研修室等の延べ利用人数	施設として有効に活用されているか	令和2年度	人	8,000																
事業内容																				
1 教育に必要な情報の収集・分析等 (1)教育研究所連盟研修会等参加回数 平成29年度 8回、平成30年度 9回、令和元年度 10回、令和2年度予定 10回 (2)先進地等視察回数 平成29年度 3回、平成30年度 1回、令和元年度 13回、令和2年度予定 1回 (3)県研修関係 平成29年度 27回、平成30年度 15回、令和元年度予定 16回、令和2年度予定 10回 2 教育研究所の情報提供、研究成果発表 (1)所報発行 年間3回 (2)研究所だよりの発行 平成29年度 42号 (3)ホームページのトピックス(あかし教育研修センター通信)の発行 平成30年度 27号、令和元年度 36号、令和2年度予定30号 3 研究資料の充実 (1)教育関係雑誌購入 年間6誌 (2)その他購入書籍数 平成29年度 10冊、平成30年度 32冊、令和元年度見込み 20冊、令和2年度予定 20冊 4 若手教員育成のための教育相談 平成29年度 1回、平成30年度 6回、令和元年度14回、令和2年度予定 15回 5 教育用図書及び資料等の展示・閲覧・貸出 平成25年度～ 所蔵の書籍や教育資料及び教科書センター保管の教科書についてリストを作成し、各学校園等へ配布。(毎年更新) 平成30年度 教育研修センターに研修資料室及び教科書センターを移設。																				
SDGs(17の目標)																				
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰				
			○																	
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)											
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1.10	7/11/11	0.00								
30決算		773	19,330	20,103	0	0	0	20,103	再任用	0.90	その他	0.00								
01当初予算		567	19,890	20,457	0	0	0	20,457	任期付	2.90	合計	4.90								
02当初予算		1,200	19,890	21,090	0	0	0	21,090												
令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容		金額											
	旅費	県内・近畿・全国教育研究所連盟関連の出張旅費、調査・研究		70		旅費	県内・近畿・全国教育研究所連盟関連の出張旅費、調査・研究		113											
	需用費	消耗品費		300		需用費	消耗品費、修繕費		400											
	使用料及び賃借料	電子コピーとファックス賃借料		50		使用料及び賃借料	電子コピーとファックス賃借料 会場使用料		197											
	負担金補助及び交付金	県内・近畿・全国教育研究所連盟関連の分担金		40		負担金補助及び交付金	県内・近畿・全国教育研究所連盟関連の分担金		40											
	備品購入費	研修用机		100		備品購入費	研修用机		450											
	役務費	ブラウン管テレビリサイクル料		7																
合計(A)				567	合計(B)				1,200											
予算増減 (B)-(A)				633	主な理由		中核市持ち回りの全県研修実施およびWindows7のサポート切れへの対応等に係る経費の増													

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育研究事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点 核の整理番号	2007001000-002				
			予算所管課	教育委員会事務局あかし教育研修センター						
			連絡先	(078)918-5815						
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業所管課							
	款	教育費	連絡先							
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度				
	目	教育研修センター費	根拠法令 ・要綱等		教育基本法 地方公務員法 教育公務員特例法 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 あかし教育研修センター条例					
	事業	教育研究事業								
施策分野		2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法		直営	○	補助・助成	その他		
個別計画		あかし教育プラン	委託	○	指定管理					

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 ○教職員が、各学校の教育課程及び各教科等の指導内容・方法に関して深く理解している。（知識）
 ○特に若手教員が、高い専門性と指導能力を身に付けている先輩の教育技術を受け継いでいる。（活用）
 ○信頼される学校運営の推進のため、管理職が高い危機管理意識を備えている。
 ○ベテランや中堅が若手の育成に進んで取り組めるようにする。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
延べ受講者総数	研修及び研修支援のうち集合型研修に参加した教職員の延べ人数は、各々の研修意欲や資質能力の向上と関連すると考える。	令和2年度	人	3,000
理解度アンケート	研修内容を理解できた（よく理解できた、理解できた）と自己評価した受講者の割合	令和2年度	%	100

事業内容

1 教職員研修の実施
 (1) 年次研修として「初任者研修講座」等を実施。※平成30年度より中核市移行により年次研修が県教育委員会より移譲
 平成29年度8回、平成30年度42回、令和元年度45回、令和2年度予定47回【悉皆】
 (2) ライフステージ研修として「あかし若手教師塾」「中堅教員研修講座」「次世代リーダー研修講座」「教頭研修講座」「校長長研修会」を実施。
 平成29年度19回、平成30年度15回、令和元年度15回、令和2年度予定14回【悉皆及び希望制】
 (3) 専門研修として「教育課題特別講座」「校内研修担当者研修講座」「事務職員初任者等研修講座」「採（任）用時職能研修会」を実施。
 平成29年度17回、平成30年度16回、令和元年度14回、令和2年度予定13回【悉皆及び希望制】
 (4) その他の研修
 ①「授業力向上講座」
 市内で優れた実践を行っている先輩教員が講師となって若手教職員の授業力向上等を図る。
 <幼稚園>平成30年度2回、令和元年度2回、令和2年度予定2回【希望制】
 <小・中・養護学校>平成30年度10回（平成30年度より年次研修を兼ねて実施）、令和元年度15回、令和2年度予定10回【悉皆】
 ②「夏季集中ICT研修講座」
 平成29年度4回、平成30年度4回、令和元年度6回、令和2年度予定6回【希望制】

2 研修支援
 (1) スーパーバイザーをはじめとする講師派遣事業
 市内学校園等の実態に即した教育課題解決を図るための講師派遣。大学教員を中心に選考・依頼している。
 ・登録講師数・派遣回数：平成29年度51名132回、平成30年度52名137回、令和元年度59名130回、令和2年度予定 59名135回
 平成30年度より、校区ユニットに対して講師を派遣
 ・平成30年度5回、令和元年度4回、令和2年度予定5回
 令和元年度より、教科担当者会へ講師を派遣
 ・令和元年度8回、令和2年度予定8回
 (2)「教科等研修講座」
 学習指導要領に沿った教科・領域ごとの講座 全18講座【希望制】
 (3) 研究グループへの研究委託
 ・研究テーマ：「児童理解に基づく単元の構想と探究的な学びを促す指導の手立て」「子どもたちの育ちに学び、教師力を高める」他 全15テーマ
 ・平成29年度13グループ、平成30年度15グループ、令和元年度14グループ、令和2年度予定14グループ【希望制】
 (4) 校内研究オープン化事業
 各校園の研究に関する取組を広めるとともに校種間の連携を深めるために実施。
 平成29年度24回、平成30年度11回、令和元年度10回、令和2年度予定15回【希望制】

3 「研究紀要」発行
 研修・研究成果をまとめて作成し、各学校園、受講者、県内教育研究所連盟加盟機関、教育委員、関係各課へ配布
 ・配布数：平成29年度 700枚（GD配布）、平成30年度 218枚CD配付・保管、令和元年度 190枚配布・保管、令和2年度予定190枚
 ・平成29年度よりホームページに掲載し、自由に閲覧できるようにしている。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
30決算	6,483	40,870	47,353	0	0	0	47,353	正規	2.90	7/11/1	0.00
01当初予算	7,245	35,710	42,955	0	0	0	42,955	再任用	1.10	その他	0.00
02当初予算	6,780	35,710	42,490	0	0	0	42,490	任期付	3.10	合計	7.10

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費		講座講師報償費、スーパーバイザー報償費等		4,540	報償費	
旅費		講座講師旅費等	580	旅費		講座講師旅費等	583
需用費		消耗品費、食糧費、修繕費	528	需用費		消耗品費、食糧費、修繕費	468
委託料		研究事業委託、ユニバーサルマナー検定	1,446	委託料		研究事業委託、ユニバーサルマナー検定	909
使用料及び賃借料		研修講座会場使用料	40	使用料及び賃借料		研修講座会場使用料	40
その他		備品購入費、負担金、役務費	111	その他		負担金、役務費	17
合計(A)			7,245	合計(B)			6,780

予算増減(B)-(A)	-465	主な理由	管理職向けユニバーサルマナー検定の対象者数の減
-------------	------	------	-------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	明石商業高等学校運営事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	2010001000-001			
		予算所管課	教育委員会市立明石商業高等学校事務局	連絡先	(078)918-5950			
		事業所管課	教育委員会市立明石商業高等学校事務局	連絡先	078-918-5950			
関連予算科目	会計	一般会計	自治/法定	自治事務	開始年度	令和2年度		
	款	教育費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立学校条例、明石市立学校条例施行規則、明石市立高等学校の管理運営に関する規則ほか				
	項	高等学校費						
	目	高等学校総務費						
	事業	明石商業高等学校運営事業	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	委託		<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
個別計画	あかし教育プラン							

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石商業高等学校の生徒 将来の夢を持って入学してきた生徒一人ひとりが社会人としての教養、知識を身につけ、それぞれが希望する進路へ進める。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
全商協会各種検定3科目以上1級合格者数	全国の商業高校で実施している全商検定9科目中、3科目以上で1級に合格することは商業高校教育の目標達成の指標となる。	令和2年度	人	100
生徒満足度率	生徒アンケートの質問「明商に入学してよかったか。」の回答で「そう思う。」「大体そう思う。」の回答割合は生徒満足度の指標となる。	令和2年度	%	100

- 事業内容**
- 正規、臨時教職員を補完するために時間講師を採用する。
 令和元年度 時間講師:10名
 (参考)他任用別教職員 令和元年度 正規47人(うち2名休職) 再任用3名 臨時13名 非常勤講師1名
 令和2年度 時間講師:11名予定
 - 部活動の活性化の一つとして課外活動運営事業委託を行い、同時に専門性の高い部活動には外部講師を招き、指導を依頼している。
 実施クラブは、野球、弓道、卓球、ダンス、ソフトボール、ソフトテニス、邦楽、書道、美術、茶華道、家庭科
 令和2年度:11名
 令和元年度:11名
 - 不登校等問題のある生徒への精神的ケアとして養護教諭とスクールカウンセラーによる面談を実施している。
 令和2年度面談予定:72時間
 (参考)令和元年度面談見込 36時間
 - 英語教育を充実させるため必要とされるネイティブ英語の重要性から外国人英語講師派遣を行っている。
 令和2年度派遣予定:490時間 (国際会計科1~3学年一週2時間 商業科1年生一週1時間 ESSクラブ一週2時間)
 (参考)年間派遣時間数:令和元年度 490時間

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○	○												

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	27,788	465,640	493,428	920	0	100,142	392,366	正規	46.20	ｱﾊﾞｲﾄ	0.50
01当初予算	30,383	441,695	472,078	1,200	0	101,462	369,416	再任用	3.00	その他	13.00
02当初予算	16,226	441,695	457,921	650	0	101,500	355,771	任期付	1.50	合計	64.20

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	時間講師、スクールカウンセラー、非常勤講師、クラブ講師報酬	14,236		報酬	産業医面談指導報酬	100
報償費	職員講習会及び生徒に対する講演会謝礼	55	報償費	職員講習会及び生徒に対する講演会謝礼	55		
旅費	教諭や時間講師等の旅費及び野外活動・海外修学旅行引率費等	5,924	旅費	教諭や時間講師等の旅費及び野外活動・海外修学旅行引率費等	5,911		
委託料	外国人英語講師派遣業務(1名)課外活動運営事業委託等	9,477	委託料	外国人英語講師派遣業務(1名)課外活動運営事業委託等	9,509		
負担金補助及び交付金	高等学校の各種会議参加費・分担金、入学試験問題負担金	451	負担金補助及び交付金	高等学校の各種会議参加費・分担金、入学試験問題負担金	451		
使用料及び賃借料	教職員の出張に伴う駐車場使用料及び有料道路使用料	240	使用料及び賃借料	教職員の出張に伴う駐車場使用料及び有料道路使用料	200		
合計(A)			30,383	合計(B)			16,226

予算増減(B)-(A)	-14,157	主な理由	会計年度任用職員(時間講師、スクールカウンセラー、非常勤講師、クラブ講師)の報酬を教育委員会総務課へ移管したことによる減
--------------------	---------	-------------	--------------------------------------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	明石商業高等学校管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2010001000-002			
		予算所管課	教育委員会市立明石商業高等学校事務局					
		連絡先	(078)918-5950					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	教育委員会市立明石商業高等学校事務局				
	款	教育費	連絡先	(078)918-5950				
	項	高等学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和2年度		
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立学校条例、明石市立学校条例施行規則、明石市立高等学校の管理運営に関する規則ほか				
	事業	明石商業高等学校管理事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石商業高等学校の施設 生徒が充実した学校生活を過ごせるよう教育設備や施設設備の充実等、教育環境を整える。				
成果指標					

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
コンピュータ教室の利用率	パソコンを使用した授業は、商業高校の独自性を発揮したものであるため、コンピュータ教室の利用状況は教育環境充実の指標となる。	令和2年度	%	100

事業内容	<p>1 学習に必要な教育用コンピューターを配備する。(全334台) コンピュータ教室(5室) :210台 国際コンピュータ教室:42台 プレゼンテーション室:40台 LL教室(タブレット):42台 令和3年3月1日から第2・4コンピュータ教室パソコン等の更新、賃貸借開始。</p> <p>2 グラウンド西側、防球ネット改修工事。</p> <p>3 教育教材の消耗品や備品の購入、校舎の維持管理、光熱水費等の施設経費の執行等を行う。 (参考)令和元年度見込 電気料金:8,427,706円 水道料金:5,886,000円 ガス料金:1,500,000円 燃料費:1,098,640円 令和2年度 電気料金見込:11,000,000円 水道料金見込:5,900,000円 ガス料金見込:1,500,000円 燃料費見込:1,300,000円</p>				
	SDGs(17の目標)				

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○	○								○				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	62,466	62,260	124,726	0	0	2,811	121,915	正規	4.60	ｱﾊﾞｲﾄ	0.50
01当初予算	62,304	45,735	108,039	0	0	700	107,339	再任用	1.00	その他	0.00
02当初予算	73,990	45,735	119,725	0	8,500	600	110,625	任期付	1.50	合計	7.60

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	教科教具の消耗品や印刷製本費、燃料費及び光熱水費、修繕料	36,065		需用費	教科教具の消耗品や印刷製本費、燃料費及び光熱水費、修繕料	42,288
役務費	電話代、郵送料等	501	役務費	電話代、郵送料等	503		
委託料	成績管理システム保守業務、機械警備業務等	941	委託料	成績管理システム保守業務、機械警備業務、産業廃棄物収集運搬処分業務等	1,539		
使用料及び賃借料	教育用パソコン、印刷機等機器使用料	22,247	使用料及び賃借料	教育用パソコン、印刷機等機器使用料	24,060		
備品購入費	教材設備備品、クラブ設備備品、食堂設備備品等	2,550	備品購入費	教材設備備品、クラブ設備備品、空調機等	5,600		
合計(A)			62,304	合計(B)			73,990

予算増減(B)-(A)	11,686	主な理由	防球ネット改修、産業廃棄物収集運搬処分業務等履行による増
--------------------	--------	-------------	------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	明石商業高等学校施設整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2010001000-003		
		予算所管課	教育委員会市立明石商業高等学校事務局				
		連絡先	078-918-5950				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	教育委員会市立明石商業高等学校事務局			
	款	教育費	連絡先	(078)918-5950			
	項	高等学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和2年度	
	目	学校建設費	根拠法令・要綱等	学校教育法、高等学校施設整備方針、地震特措法、建築基準法			
	事業	明石商業高等学校施設整備事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	明石教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石商業高等学校の施設 生徒が充実した学校生活を過ごせるような教育設備や施設設備の充実等、教育環境を整える

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
第2屋内運動場の利用率(部活動)	部活動時に第2屋内運動場を使用することは、グラウンド使用の混雑緩和になるため、部活動時の安全性向上の指標となる。	令和2年度	%	100
校舎等の外壁改修率	改修を必要とする外壁面積に対する改修率	令和2年度	%	51

事業内容

1 普通教室空調設備整備事業
 普通教室に空調機(ガス式)を設置することで、夏季冬季の学習環境を良好にし、学力向上につなげる。
 債務負担行為によるリース 13年間(156ヶ月)
 令和2年度 4,018千円(334,800*12ヶ月)
 令和3年度～令和11年度 35,154千円

2 第2屋内運動場設置事業
 第2屋内運動場を設置することで、学習環境を充実させるとともに部活動の安全性の向上を図る。
 長期継続契約によるリース 5年間(60ヶ月)
 令和2年度 19,997千円(1,666,440*12ヶ月)
 令和3年度 19,164千円(リース期間満了、無償譲渡)

3 校舎等外壁改修
 校舎等の安全性を確保、長寿命化を図る。
 令和元年度 C棟屋根530㎡及び外壁1,300㎡ 78,900千円
 令和2年度 外壁改修(A棟4,520㎡、昇降口棟600㎡、渡り廊下2ヶ所1,020㎡) 143,000千円

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○	○								○				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	29,976	0	29,976	0	0	0	29,976	0.20	0.00	0.00
01当初予算	102,915	1,620	104,535	0	78,900	0	25,635	0.00	0.00	0.00
02当初予算	167,015	1,620	168,635	0	143,000	0	25,635	0.00	0.00	0.20

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		使用料及び賃借料	普通教室空調機リース 第2屋内運動場リース		24,015		使用料及び賃借料
	工事請負費	C棟屋根及び外壁改修工事	78,900		工事請負費	A棟ほか外壁改修ほか工事	143,000
	合計(A)		102,915		合計(B)		167,015

予算増減 (B)-(A)	64,100	主な理由	A棟ほか外壁改修ほか工事施工による増
-------------------------	--------	-------------	--------------------